# 「公立保育所のあり方」に関する アンケート調査結果

令和3年7月

# 目 次

# 「公立保育所のあり方」に関するアンケート調査結果

1	調	查概要	1
(	1)	目的	1
(	<b>2</b> ) i	調査概要	1
(,	3)	回答結果	1
2	集	計結果	2
	1	回答者(保護者)について	2
	2	回答者(担任保育士)について	5
	3 .	今後の公立保育所の定員及び施設数について	7
	4 ·	今後の公立保育所の役割について	10
	5	公立保育所に求められる役割として求めることや期待すること(自由意見)	12
_	ر <b>بند</b> د	See ded 7	07
Ĺ		資料]	27
	•	アンケート調査配布チラシ	
	•	アンケート調査票	
	. 1	♪立保育所に求められる役割として求めることや期待すること(フリーアンサ-	隹`

# 「公立保育所のあり方」に関するアンケート調査結果

#### 1 調査概要

#### (1) 目的

川越市社会福祉審議会児童福祉専門分科会において公立保育所のあり方に関する審議を行うにあたり、現状や当事者の声を把握し議論を深めるため、保護者や保育従事者に対してアンケート調査を実施した。

#### (2) 調査概要

#### ① 調査内容

- ・出生数の減少や就学前児童数の減少に伴う公立保育所の方向性に関する考えについて
- ・今後の公立保育所の役割に関する考えについて
- ・公立保育所の役割として、求めることや期待することについて

# ② 調査対象者

#### ア 保護者

市内の公立保育所、民間保育所、認定こども園(保育部分)、地域型保育事業所へ通園する市内 在住の1歳児、3歳児クラスの保護者

※調査対象に兄弟姉妹がいる場合は、各世帯1回のみの回答とした

#### イ 保育従事者

1歳児、3歳児クラスの担任の保育士

#### ③ 実施方法

各保育施設を通じて案内チラシを対象者に配布し、川越市電子申請・届出サービスを利用した 無記名のオンライン形式のアンケートを実施した。また、インターネット環境がない場合などに ついては、紙ベースでの調査票を配布した。

# ④ 調査期間

令和3年6月11日(金)~令和3年6月24日(木)

### (3) 回答結果

·/	H H I I I I I				
項目		①保護者	②保育従事者		
対象数		1, 764 世帯	378 人		
回答数		418 世帯(23. 7%)	204 人 (54.0%)		
	公立保育所	154 世帯/476 世帯 (32. 4%)	69 人/ 99 人 (69.7%)		
	民間保育所	195 世帯/957 世帯(20. 4%)	90 人/190 人(47. 4%)		
	認定こども園	24 世帯/133 世帯(18.0%)	12 人/ 28 人(42.9%)		
	地域型保育事業所	45 世帯/198 世帯(22. 7%)	33 人/ 61 人(54. 1%)		

※対象数については、各園からの報告を受けた保護者への配布数及び調査日時点の担任保育士数を設定した。

※以降、民間保育所、認定こども園、地域型保育事業所を総称して「民間保育所等」という。

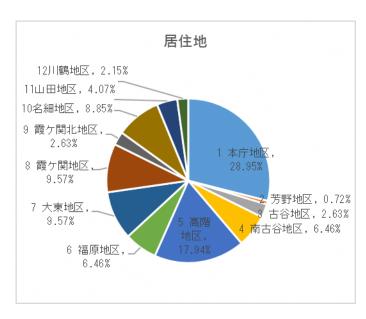
#### 2 集計結果

# 1 回答者(保護者)について

# 1 居住地

回答者の居住地は本庁地区が多い。回答率は、地区別の就学前児童数の構成割合と概ね一致している。

	回答数(人)	回答率(%)
1 本庁地区	121	28. 95
2 芳野地区	3	0. 72
3 古谷地区	11	2. 63
4 南古谷地区	27	6. 46
5 高階地区	75	17. 94
6 福原地区	27	6. 46
7 大東地区	40	9. 57
8 霞ケ関地区	40	9. 57
9 霞ケ関北地区	11	2. 63
10 名細地区	37	8. 85
11 山田地区	17	4. 07
12 川鶴地区	9	2. 15
総計	418	100.00



【参考】令和3年1月1日現在の就学前児童数と構成割合

(人)

本庁	芳野	古谷	南古谷	高階	福原	大東	霞ヶ関	霞ヶ関北	名細	山田	川鶴	合計
4, 603	223	381	1, 270	2, 392	872	1, 698	1, 454	513	1, 338	617	192	15, 553
29.6%	1. 4%	2. 4%	8. 2%	15. 4%	5. 6%	10. 9%	9. 3%	3. 3%	8. 6%	4. 0%	1. 2%	100.0%

# 2 通園している施設及びクラス

公立保育所と民間保育所からの回答が多く、公立保育所と民間保育所で約83.5%となっている。クラスについては、1歳児、3歳児はほぼ同数の回答を得た。

(人)

	公立保育所	民間保育所	認定こども園	地域型保育	総計
1歳児クラス	53	100	13	45	211
3歳児クラス	101	95	11	_	207
総計	154	195	24	45	418
回答率	36. 84%	46. 65%	5. 74%	10. 77%	100. 00%

#### 3 子どもについて

回答いただいた保護者の子どもの数は、「1人」が最も多く52.63%となっている。

また、子どもの数が 2 人以上いる家庭のうち、就学前の児童が複数いる家庭をみると、教育・保育の対象となる就学前児童が複数いる家庭が約7割を占めている。

#### ■子どもの数

	回答数(人)	回答率(%)
1人	220	52. 63
2 人	135	32. 30
3 人	55	13. 16
4 人	7	1. 67
5 人	1	0. 24
総計	418	100. 0

# ■子どもの数2人以上の就学前児童の数

	回答数(人)	回答率(%)
1人	59	29. 80
2人	128	64. 65
3 人	11	5. 56
総計	198	100.0

# 4 通園方法と通園時間

各園への通園方法は、「3 自動車」が最も多く、57.42%となっている。また、通園時間をみると、20 分までに約 95%の保護者が通園していることが分かる。

通園距離については、3,000m を超える家庭は13.64%となっているものの、2,000m までに約74%が通園している状況にあり、民間保育所等の整備が進み施設の地理的な逼りが以前より解消されているものと考えられる。

# ■通園方法

	通園方法	(通常時)	通園方法(雨天時)		
	回答数(人)	回答率(%)	回答数(人)	回答率(%)	
1 徒歩	50	11. 96%	51	12. 20%	
2 自転車	120	28. 71%	59	14. 11%	
3 自動車	240	57. 42%	298	71. 29%	
4 その他	8	1. 91%	10	2. 39%	
総計	418	100.00%	418	100. 00%	

# ■通園時間

~	5分	~10分	~15分	~20分	~25分	~30分	30 分超	総計	平均時間
	177	152	51	21	4	10	3	418	9.4分
4	2. 34%	36. 36%	12. 20%	5. 02%	0.96%	2. 39%	0. 72%	100.00%	

#### ■诵園距離

_,,								
∼500m	<b>∼</b> 1, 000m	<b>∼</b> 1,500m	<b>∼</b> 2, 000m	<b>∼</b> 2, 500m	<b>∼</b> 3, 000m	3,000m 超	総計	平均距離
85	120	49	56	11	40	57	418	1,823m
20. 33%	28. 71%	11. 72%	13. 40%	2. 63%	9. 57%	13. 64%	100.00%	

# 5 保育所を選ぶときに重視した点(あてはまるもの5つまで)

保育所を選ぶときに重視した点について、「1 自宅に近いから」が最も多く、次に「3 通勤に便利な場 所にあるから」となっており、「2 保護者の職場に近いから」を合わせて、保育所を選ぶ際に、保護者が 自宅や職場からの距離を重視する傾向にあるものと考えられる。

公立保育所保護者の回答としては、「19公立保育所だから」を理由に保育所を選んでいることが多い のが特徴といえる。また、「16 施設や設備が充実しているから」を選んだ保護者が民間保育所等と比較 して少ない。

民間保育所等保護者の回答としては、「17 園全体の雰囲気がよいから」、「13 保育の方針がよいから」、 「15 信頼できそうな職員だから」を選んだ割合が公立保育所と比較して多いことが特徴であり、園の保 育方針や法人の理念などを考慮して施設を希望する傾向にあると考えられる。

(件)

保育所を選ぶときに重視した点	公立保育所	民間保育所等	総計
1 自宅から近いから	131	186	317
3 通勤に便利な場所にあるから	50	110	160
17 園全体の雰囲気がよいから	33	105	138
15 信頼できそうな職員だから	22	62	84
7 兄弟姉妹が通っている(た)から	36	47	83
14 保育の内容がよいから	17	59	76
19 公立保育所だから	64	9	73
13 保育の方針がよいから	6	67	73
10 低年齢から入園できたから	18	47	65
11 開園時間が長いから	27	37	64
16 施設や設備が充実しているから	7	55	62
2 保護者の職場に近いから	23	38	61
6 保育所周辺の環境がよいから	16	33	49
5 入学する小学校区にあるから	19	12	31
12 周りの評判がよいから	9	22	31
4 祖父母の家に近いから	10	16	26
8 祖父母や保護者が通っていたから	3	2	5
9 近所の子や友達が通っているから	1	8	9
20 私立保育所だから	0	8	8
18 支援児への支援があるから	2	0	2
21 その他	6	26	32

# ■21 その他の主な内容

- ・土曜保育がある、土曜保育の開園時間が長いから・安全で怪我なく過ごすことができ、安心して預けられるから
- ・5歳まで通園できるから
- ・園庭や遊具があったから
- ・幼稚園に通わせるつもりなので小規模保育園が良かったから
- ・2歳児から本園に合流になるから
- ・募集人数が多いから、年度途中の入所で選択肢がなく空いているところを希望したから
- ・兄弟で転園できるところがここしかなかったから
- ・近隣の中では信頼できそうだったから

# 2 回答者(担任保育士)について

# 1 性別と年齢

回答いただいた担任保育士は、男性2人、女性202人で合計204人となっている。

年齢は、20代が最も多い。公立保育所と民間保育所等を比較すると、公立保育所で幅広い年代からの 回答が得られた。

(人)

	公立保育所	民間保育所	認定こども園	地域型保育事業所	総計
1 19 歳以下	0	0	0	1	1
2 20~29 歳	18	43	7	8	76
3 30~39 歳	14	24	3	11	52
4 40~49 歳	15	16	0	7	38
5 50~59 歳	13	6	2	5	26
6 60 歳以上	9	1	0	1	11
総計	69	90	12	33	204

# 2 勤続年数

現在の法人での勤続年数については、公立保育所は民間保育所等と比較して長く、特に 25 年以上の勤 続年数が多い割合となっている。

これまでの保育士としての通算勤続年数をみると、公立保育所では幅広い年代で回答を得たが、民間 保育所等では、約9割が15年未満となっている。

# ■現在の法人での勤続年数

	公立货	 译育所	民間保	育所等	総計		
	回答数(人)	回答率(%)	回答数(人)	回答率(%)	回答数(人)	回答率(%)	
1 5 年未満	13	18. 84	87	64. 44	100	49. 02	
2 5年~ 9年	11	15. 94	24	17. 78	35	17. 16	
3 10 年~14 年	14	20. 29	17	12. 59	31	15. 20	
4 15 年~19 年	8	11. 59	2	1. 48	10	4. 90	
5 20 年~24 年	10	14. 49	3	2. 22	13	6. 37	
6 25 年~29 年	6	8. 70	2	1. 48	8	3. 92	
7 30 年~34 年	3	4. 35	0	0. 00	3	1. 47	
8 35 年以上	4	5. 80	0	0. 00	4	1. 96	
総計	69	100.00	135	100.00	204	100.00	

# ■保育士としての通算勤続年数

	公立仍	<b>译</b> 育所	民間保	育所等	総計		
	回答数(人)	回答率(%)	回答数(人)	回答率(%)	回答数(人)	回答率(%)	
1 5 年未満	12	17. 39	50	37. 04	62	30. 39	
2 5年~ 9年	12	17. 39	33	24. 44	45	22. 06	
3 10 年~14 年	14	20. 29	34	25. 19	48	23. 53	
4 15 年~19 年	8	11. 59	7	5. 19	15	7. 35	
5 20 年~24 年	10	14. 49	5	3. 70	15	7. 35	
6 25 年~29 年	6	8. 70	2	1. 48	8	3. 92	
7 30 年~34 年	3	4. 35	2	1. 48	5	2. 45	
8 35 年以上	4	5. 80	2	1. 48	6	2. 94	
総計	69	100.00	135	100.00	204	100.00	

# 3 保育士として研修等を通じてどのような知識や技術を習得したいか(あてはまるものすべて)

保育士として必要と考える研修については、全体では「1 乳幼児保育・保育実技」に関することが最も多い。また、公立保育所では、「2 障害児保育」、「4 心と体の発達」の回答が多く、民間保育所等においても同様に多い傾向にある。

(件)

	公立保育所	民間保育所	認定こども園	地域型保育事業所	総計
1 乳幼児保育・保育実技	59	67	11	25	162
8 保護者への対応の仕方	53	59	9	21	142
4 心と体の発達	59	55	4	21	139
2 障害児保育	60	48	8	19	135
5 病気予防·救急救命	49	48	7	18	122
3 食育に関すること	52	37	4	13	106
7 安全管理・衛生管理	40	26	2	14	82
9 パソコン等の操作方法	27	11	4	7	49
6 地域との関わり方	25	9	1	5	40
10 その他	1	2	0	2	5

# ■10 その他の主な内容

- ・マネジメント、人材育成、園の運営について
- ・アレルギーについて
- ・円滑な保育運営、人間関係についての相談できる環境作り、マネジメント
- ・職場でのチームワーク、コミュニケーションの築き方
- ・愛着関係について

# 3. 今後の公立保育所の定員及び施設数について

#### 1 公立保育所の定員の見直しや施設数について

設問:今後も引き続き安定して保育を提供していくためには、市全体の保育定員を調整するため、 公立保育所の定員の見直しや施設数に関して統廃合などを含めた検討を行うことが必要と考えて います。このことについてどのように考えますか。(最もあてはまるもの1つを選択)

上記の設問に対し、保護者の回答では、「1 そうすることが必要である」、「2 どちらかというとそうすることが必要である」と回答した割合は、67.2%となっており、「3 どちらかというとそうする必要はない」、「4 そうする必要はない」の17.7%と比較して、高い割合となっており、定員の見直しや統廃合などを含めた検討が必要と考える人が多いと考えられる。また、公立保育所をみると、「1 そうすることが必要である」、「2 どちらかというとそうすることが必要である」と回答した割合は、57.5%と全体の回答と比較して低くなっている。

(回答数:件、回答率:%)

【保護者】	全	体	内 公立	保育所	内 民間(	呆育所等
項目	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 そうすることが必要である	132	31. 6	38	24. 8	94	35. 5
2 どちらかというとそうすることが必要である	149	35. 6	50	32. 7	99	37. 4
3 どちらかというとそうする必要はない	44	10. 5	23	15. 0	21	7. 9
4 そうする必要はない	30	7. 2	19	12. 4	11	4. 2
5 どちらともいえない、わからない	63	15. 1	23	15. 0	40	15. 1
合計	418	100. 0	153	100.0	265	100. 0

担任保育士の回答では、「そうすることが必要である」、「どちらかというとそうすることが必要である」と回答した割合は、69.1%となっている。公立保育所の担任保育士の割合をみても、保護者の回答とほぼ同様の傾向となっている。

(回答数:件、回答率:%)

【担任保育士】	全	体	内 公立	保育所	内 民間(	呆育所等
項目	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 そうすることが必要である	52	25. 5	15	21. 7	37	27. 4
2 どちらかというとそうすることが必要である	89	43. 6	26	37. 7	63	46. 7
3 どちらかというとそうする必要はない	11	5. 4	8	11.6	3	2. 2
4 そうする必要はない	6	2. 9	6	8. 7	0	0.0
5 どちらともいえない、わからない	46	22. 5	14	20. 3	32	23. 7
合計	204	100.0	69	100.0	135	100.0

# 2 統廃合や複合化などについて、メリットや期待すること、デメリットや不安なこと

#### (1) メリットや期待すること (あてはまるものすべて)

保護者の回答では、「2 保育環境の整備が進み、子どもたちの保育環境が改善される」と回答した割合が最も多く、約5割を占めており、回答者418人のうち7割以上が選択していることからも統廃合などによるメリットとして保育環境の改善が期待されているものと考えられる。

(回答数:件、回答率:%)

【保護者】	全体 内 公立保育所		保育所	内 民間保育所等		
項目	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 定員に見合った子どもの数が維持されることで、保育所に活気が出てくる	159	25. 3	66	28. 4	93	23. 4
2 保育環境の整備が進み、子どもたちの保育環境が改善される	307	48. 8	110	47. 4	197	49. 6
3 統廃合等によって市の財源が確保されること で、安定的な保育所運営が期待できる	139	22. 1	45	19. 4	94	23. 7
4 その他	24	3. 8	11	4. 7	13	3. 3
슴計	629	100.0	232	100.0	397	100.0

#### ■「4 その他」の主な内容

- ・メリットはない、期待できることはない、公立保育園の統廃合、複合化は不要
- ・公立保育園を減らさない努力をしてほしい
- ・市の財源がほかの事業に回せる。無駄が無くなる
- ・保育士の人数が確保されることによって、保育の質が保たれる
- ・老朽化で子どもが育つ環境が良くないのであれば統合すべきだと思う
- ・保育所の質の維持向上がしやすくなる
- ・学童や小学校と連携してくれたら、進学後も仕事面で安心
- ・施設が新しくなるのは清潔でよいと思う

担任保育士の回答では、「2 保育環境の整備が進み、子どもたちの保育環境が改善される」と回答した割合が最も高く、保護者の回答と同様の傾向がみられる。

(回答数:件、回答率:%)

【担任保育士】	全	体	内 公立	保育所	内 民間(	呆育所等
項目	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 定員に見合った子どもの数が維持されることで、保育所に活気が出てくる	90	29. 2	30	28. 8	60	29. 4
2 保育環境の整備が進み、子どもたちの保育環境が改善される	144	46. 8	53	51.0	91	44. 6
3 統廃合等によって市の財源が確保されることで、安定的な保育所運営が期待できる	64	20. 8	18	17. 3	46	22. 5
4 その他	10	3. 2	3	2. 9	7	3. 4
合計	308	100.0	104	100.0	204	100.0

#### ■「4 その他」の主な内容

- ・分からない、現時点ではメリットはあまり感じない
- ・小集団から少し人数が増えた集団での保育となり、多様性のある保育ができる
- ・保育士不足が解消される可能性がある、保育士の数を確保できる、職員の欠員がない余裕ある保育
- ・色々な保育が実践できる
- ・保育に必要な子どもの人数が確保できる。

#### (2) デメリットや不安なこと(あてはまるものすべて)

保護者をみると、「2 通園する保育所が遠くなる可能性がある」が最も多い。また、「3 通いなれた 園に通い続けられるか不安である」、「4 在園途中に環境が変化することが不安である」についても、 回答者 418 人の半数以上が統廃合などによる不安として感じている。

(回答数:件、回答率:%)

【保護者】	全	体	内 公立	内 公立保育所 内 民間		引保育所等	
項目	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	
1 地域の保育の質が確保されるか不安である	173	18. 1	68	17. 8	105	18. 3	
2 通園する保育所が遠くなる可能性がある	300	31. 4	115	30. 0	185	32. 3	
3 通いなれた園に通い続けられるか不安である	221	23. 1	96	25. 1	125	21.8	
4 在園途中に環境が変化することが不安である	229	24. 0	92	24. 0	137	23. 9	
5 その他	33	3. 5	12	3. 1	21	3. 7	
合計	956	100.0	383	100.0	573	100.0	

#### ■「5 その他」の主な内容

- ・1人の保育士が見る園児数が増えて目が行き届かなくなる、保育士の負担が増えるのではないか
- ・保育士さんたちの雇用機会が確保されるようにしてほしい
- ・ 園の方針が変わるのか不安
- ・地域支援のためには、子どもの手を引いて歩ける距離に公立が必要
- ・公立が統廃合することで私立に負担が偏る
- ・定員が減ることで、復帰を諦める人が出てくる
- ・統廃合を理由に配慮が必要な園児の受け入れが減少しないか不安
- ・統廃合してまた待機児童が増えないようにしてほしい、見誤った定員調整にならないか心配
- ・統合されて定員が多くなることは望まない、少人数がよい。
- ・将来的な人口が流出につながるのではないか、少子化に歯止めがかから無いことを懸念
- ・費用や通園距離が伸びるのが不満、保育園ごとに用意するものが違うので合わせなければならなくなる
- ・単純に施設数が問題である前提の問題提起に疑問を感じる
- ・デメリットはない

担任保育士をみると、「4 在園途中に環境が変化することが不安である」が最も多く、環境の変化が園児や保護者にとって大きな影響と捉えているものと考えられる。

(回答数:件、回答率:%)

【担任保育士】	全	体	•		所 内 民間保育所	
項目	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 地域の保育の質が確保されるか不安である	86	19. 3	43	23. 4	43	16. 5
2 通園する保育所が遠くなる可能性がある	122	27. 4	49	26. 6	73	28. 0
3 通いなれた園に通い続けられるか不安である	97	21. 8	40	21. 7	57	21.8
4 在園途中に環境が変化することが不安である	130	29. 2	50	27. 2	80	30. 7
5 その他	10	2. 2	2	1. 1	8	3. 1
合計	445	100.0	184	100.0	261	100.0

#### ■「5 その他」の主な内容

- ・1 園あたりの統合児が増えることで保育環境が確保されるか不安
- ・障害児などの受け入れ先、発達障害の支援が必要な子が通える施設がなくなることが不安
- ・人数が増えることにより、ゆとりある保育が出来なくなるのではないか
- ・それぞれの園によって保育方針の違いがある
- ・園児や保護者もそうだが、保育者はどうなるのか
- ・保育士同士の保育観の違いを統一することに困難を強いられる、職員間の人間関係が難しくなる
- ・行き場のない子どもが集まってきて、保育の専門性がより要求されるのではないか
- 分からない

# 4. 今後の公立保育所の役割について

#### 1 今後の公立保育所の役割について

地域の基幹となる公立保育所を一定数維持した上で、今後の公立保育所の役割を以下の①~③のとおり位置づけたいと考えます。

#### ①地域の保育所

在宅で子育てする家庭を含め、保育や子どもに関する身近な相談の場など、地域の子育て支援拠点としての役割

#### ②保育の質の向上を図る中心的な保育所

公立保育所の様々な経験を生かして地域の保育の質の確保につなげていくことや保育士の共同研修の実施により保育士の育成に努めるなど、保育の質の確保・向上に関する役割

#### ③誰もが安心して預けることができる保育所

配慮が必要な児童の受け入れ体制を確保するなど、関係機関と連携し、困難を抱える家庭へも保育が行き届くよう提供する役割

上記の役割について、どのように考えるかという質問において、保護者からの回答をみると、「1 そう思う」、「2 どちらかというとそう思う」と回答した割合は、90.4%となっており、「3 どちらかというとそう思わない」、「4 そうは思わない」の4.2%と比較して、高い割合となっている。また、公立保育所と民間保育所等の回答についても概ね全体と同様の傾向となっている。

(回答数:件、回答率:%)

【保護者】	全	体	内 公立	保育所	内 民間(	呆育所等
項目	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 そう思う	232	55. 5	84	54. 5	148	56. 1
2 どちらかというとそう思う	146	34. 9	57	37. 0	89	33. 7
3 どちらかというとそう思わない	13	3. 1	3	1. 9	10	3.8
4 そうは思わない	4	1. 0	2	1.3	2	0.8
5 どちらともいえない、わからない	23	5. 5	8	5. 2	15	5. 7
合計	418	100.0	154	100.0	264	100.0

担任保育士からの回答をみると、「1 そう思う」、「2 どちらかというとそう思う」と回答した割合は、87.3%となっており、「3 どちらかというとそう思わない」の1.5%と比較して、高い割合となっている。また、公立保育所と民間保育所等の回答についても概ね全体と同様の傾向となっている。

(回答数:件、回答率:%)

【担任保育士】	全	体	内 公立	保育所	内 民間(	保育所等
項目	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 そう思う	105	51.5	46	66. 7	59	43. 7
2 どちらかというとそう思う	73	35. 8	19	27. 5	54	40. 0
3 どちらかというとそう思わない	3	1. 5	2	2. 9	1	0. 7
4 そうは思わない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5 どちらともいえない、わからない	23	11. 3	2	2. 9	21	15. 6
合計	204	100.0	69	100.0	135	100.0

# 2 今後の公立保育所の役割で特に重要と思うのはどれか

保護者からの回答をみると、「③ 誰もが安心して預けることができる保育所」が 55.7% と最も多くなっている。公立保育所と民間保育所等の回答についても概ね全体と同様の傾向となっている。

(回答数:件、回答率:%)

【保護者】	全	体	内 公立	保育所	内 民間係	呆育所等
項目	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
① 地域の保育所	87	20. 8	29	18.8	58	22. 0
② 保育の質の向上を図る中心的な保育所	98	23. 4	42	27. 3	56	21. 2
③ 誰もが安心して預けることができる保育所	233	55. 7	83	53. 9	150	56.8
合計	418	100.0	154	100.0	264	100.0

担任保育士からの回答をみると、保護者と同様に「③ 誰もが安心して預けることができる保育所」が 59.8%と最も多くなっている。公立保育所と民間保育所等の回答についても概ね全体と同様の傾向となっている。

(回答数:件、回答率:%)

【担任保育士】	全体		内 公立保育所		内 民間保育所等	
項目	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
① 地域の保育所	40	19. 6	15	21. 7	25	18. 5
② 保育の質の向上を図る中心的な保育所	42	20. 6	18	26. 1	24	17. 8
③ 誰もが安心して預けることができる保育所	122	59.8	36	52. 2	86	63. 7
合計	204	100.0	69	100.0	135	100.0

# 5. 公立保育所に求められる役割として求めることや期待すること(自由意見)

「4. 今後の公立保育所の役割について」で回答いただいた内容のほか、公立保育所に求められる 役割として、求めることや期待することについて、自由記述により回答をいただいた。

今後の公立保育所の役割に関連する主な記述内容を取りまとめて掲載する。なお、このほかの意見 については、参考資料でフリーアンサー集として掲載する。

#### ■回答者

	公立保育所	民間保育所等
①保護者	45 人/154 人 (29.2%)	85 人/264 人 (32.2%)
②保育従事者	19 人/ 69 人 (27.5%)	25 人/135 人(18.5%)

#### 1 保護者の意見

- (1)公立保育所保護者の意見
- ≪①地域の保育所≫

#### 主なご意見(一部抜粋・要約)

- ・長年の経験を持った先生に安心して預けられ、相談に乗ってもらえる場所。自然と触れ合え、のびのび元 気いっぱいに子ども達が遊べる場所。
- ・地域の保育所としての役割を位置づけるなら、園の所在地にもう少し偏りのないようにするべきだと思う。

#### ≪②保育の質の向上を図る中心的な保育所≫

#### 主なご意見(一部抜粋・要約)

- ・公立保育園の財産は質の高い保育士の先生方だと思いますので、その素晴らしい保育のスキル・能力を最 大限に生かし、若い先生方に引き継いで行っていただけるようしっかり検討していただけたらと思います。
- ・市内で統一した保育方針、保育内容で保育を受けることで就学に向けても、どの保育所を卒園しても統一性を感じることができる。

#### ≪③誰もが安心して預けることができる保育所≫

#### 主なご意見(一部抜粋・要約)

- ・困難を抱える家庭が増えてきている中で子どもはもちろん保護者の心の拠り所として気軽に相談にのってもらえる場としても重要な拠点なので連携機関とも協力していってほしい。
- ・私は子どもが受給者証を取得しています。公立保育園に入れなければ、児童発達支援センターへの通所を進められており、働くことが不可能でした。現在加配をつけてもらって子どもも安心して保育園に通うことが出来、親子共々ありがたく思っております。施設の老朽化対策は必要だと思いますが、定員数を減らして対応するのは困っている親からしたら行き先を失い辛い思いをすることとなります。ご配慮お願い致します。

#### (2)民間保育所等保護者の意見

≪①地域の保育所≫

- ・『今後の公立保育所の役割について』の1番にあるように、親が精神的にも体力的にも疲弊している時にも気軽に利用できる施設であって欲しいです。コロナを理由にして最近、仕事がお休みの日には子どもを受け付けてくれません。コロナだろうと、親は休めません。疲弊します。追い詰められる時もあります。そんな時、快く保育を受け付けてほしいです。
- 子育て広場のような家庭保育中の人へのケアが出来る場
- ・これからも気軽に保育、保育園のことを相談できる情報をもっている場所になって欲しいです。
- ・親が働きやすい環境を共有し、よりよい育児と保育を一緒に作っていく。預ける時期にならない子ども、 保育園に仕事をしてなくて預ける必要のない子どもたちへの遊び場としてのふれあい広場のような時間を 設けることで地域のサポートにもなるし、預けられずにいる人たちの心のサポート、息抜きの場にはなる のではないか。

#### ≪②保育の質の向上を図る中心的な保育所≫

# 主なご意見(一部抜粋・要約)

- ・安全に過ごせることが第一と考えています。子どもたちを十分配慮して見ることができる先生方の確保も必要だと思います。普段、仕事していて子どもの側にいれない間、怪我していないか。元気に過ごしているのか。外遊び(または遠足や近所の公園に行くときなど)事故に巻き込まれていないかと色んなことを考えてしまいます。何かが起こってからでは遅いです。安全に過ごせる環境が一番大事だと思います。
- ・安定した保育方針、ベテランの先生など、私立保育園とは異なる役割やいいところがあると思います。公 立保育園同士の情報共有により、より質の高い保育をしていって頂けるとありがたいです。
- ・保育施設の数に地域差が出ないように留意してほしい。また、私立保育園が増えている中においても、保育の質が園によってバラついたり、時を経るとともに低下したりしないように、公立保育園が中心となり引っ張っていってほしい。

#### ≪③誰もが安心して預けることができる保育所≫

#### 主なご意見(一部抜粋・要約)

- ・公立保育所は、経済的に不安定な家庭や、保護者あるいは子ども本人の健康上の理由から育児に困難を抱える家庭の支援を行う必要があると考えます。また、今までのように、「つどいの広場」のように、広く子育て世帯に開かれた場所としての役割を持ち、初めての子育ての拠り所になることを期待します。
- ・子育て中はたくさんの悩みがあり、相談相手が近くにいないと本当に家庭の中で孤独に陥ります。
- ・保育園が相談できる機関として位置づいていくと、安心していけると思います。保育園に空きが出てくるようなら、積極的に集いの広場の開催をしてもらえると良いです。
- ・また、アレルギーを含めた病気のことなど、相談の窓口にもなると良いです。我が家の子どもは、ひどい食物アレルギーがあり、保育園探しが大変でした。私立保育園では、給食が対応できないという回答がほとんどでした。公立保育園でも、お弁当を持っていかなければならない日が出てくると言われていました。現在通っている民間保育園では、全て保育園の給食で対応して頂き、本当に助かっています。
- 重度の食物アレルギーがあっても、給食で毎日アレルギー対応できる保育園を増やして頂きたいです。

#### 2 保育従事者の意見

- ①公立保育所担任の意見
- ≪①地域**の**保育所≫

#### 主なご意見(一部抜粋・要約)

- ・地域の保育所というのが、個人的にはとても大切だと思う。
- ・少子化の時代、他の子とかかわることが少なく、保育園に通ってない子どもでも、保育園に遊びに来て、 同じくらいの年齢の子どもとかかわったり、園庭で遊んだり、大きい子がどんなことをしてるのか見たり できたら楽しいと思う。
- ・また子育てしている保護者の話を聞いたり、アドバイスしたり、子どもも保護者も孤立しないようにし、 つながりを大切に保育していきたい。その中で、障害など、保護者が悩んでいたら、公立の保育園が悩み を聞いたり、専門の機関につなげていけたら、地域の保護者全体が安心して、子育てできると思う。
- ・これまでの公立保育園としての活動をふまえて、公立保育園でしか出来ないような、地域と連携し、安定 した保育を維持していくことが必要だと思います。
- ・少子化といいますが、待機児童や、希望する保育園に入れなかったり、家庭の事情で保育を必要とする子が増えていると感じています。
- ・数字だけで判断せず、現場の様子を見て、意見を聞いて、考えていってほしいと切実に思います。
- ・時代や環境も変わって来て子どもや保護者も多様化して来ているのが現状です。保育園にもカウンセラーを置いて欲しいです。

#### ≪②保育の質の向上を図る中心的な保育所≫

#### 主なご意見(一部抜粋・要約)

・若輩者の私だが、今後の公立保育所に求められる役割の1つは、民間保育所との連携ではないかと考える。例えば、園庭開放。民間園と公立保育所との格差を是正していくための具体案である。また、その園同士、職員同士の交流を通して、子ども達をとりまく保育、その地域全体の保育の質が向上していくことで、川越の公立園の存在意義が見えてくるのではないだろうか。

- ある程度、身分が保証されているから研修や長い眼でみる保育観を保育士の中に育てることができるのではないかと思う。
- ・時代の変化についていくには、公立保育園の役割は、さらに新しい価値観を受け入れ、保護者と子どもたちを支えるために必要なものと思う。
- ・ただ、川越の公立保育園の保育が今、ただ、安全、安心に留まっていて、市の枠が、何かと足枷になって いるのも現状としてはある。
- ・子どものための保育を保障できる予算と人の育成をキチンとしなければ、存在意義がなくなる。それには、 正規職員の割合を増やすことが大事かと思う。ただ、人数がいればいいということだとクラス運営や保育 の質、保護者への関わり方は、バラバラになっている。
- ・コロナの時期にこの事をアンケートし、結果を出そうとするのも、通常保育が行えない中で、考えていくのは、わからない人や伝わらないことが保護者にも保育士にもそれぞれあって、正しく評価されないのではないかと思う。

#### ≪③誰もが安心して預けることができる保育所≫

#### 主なご意見(一部抜粋・要約)

- ・子ども達の持って生まれた個性、家庭環境、保護者の育児への関心度などさまざまな背景があると思うが、担任の人数に対する定員が、表向きの数ではかなりの負担が増えている実情があります。保育にはさまざまな雑務が伴い、いかに工夫をしても子ども8人に対して2人の保育士では時間内に仕事を終わらせることや、子どもへの安全対策が十分出来なくなってしまう可能性も出てきます。保育をしている側の負担の度合いをもう少し考えて欲しい。
- ・公立で働く保育士たちの労働条件や権利などが良くなることで、公立以外のところで働く人たちの労働条件改善に繋がると思います。

#### ②民間保育所等担任の意見

≪①地域の保育所≫

#### 主なご意見(一部抜粋・要約)

- ・同年代の子どもが集い、お友達作りができる場所として、気軽に親子でも通える場所になってほしい。
- ・気軽に子育ての話を聞いてくれる場所、相談が出来る場所が、自分の子育て中に見つけられず、辛かった思いがあるので。

#### ≪②保育の質の向上を図る中心的な保育所≫

#### 主なご意見(一部抜粋・要約)

- ・公立保育園と私立保育園の違いを明確にしてほしい。保育の内容など違いがありすぎて 保育士としても考えてしまうところがあります。同じ子どもたちを保育する中で、共通して同じ方向を向いて保育していく事が必要なのではと感じます。
- ・私立認可保育園・無認可保育園の保育士の研修の場になればと思います。基本的なことは、どこでも安定 して保育できるのが理想です
- 私立保育園との関わりがないので公立保育園での研修に参加したり、クラスごとの環境を見せてもらいたい。
- ・わらべうた等昔ながらの保育を教えてくれる機会を作ってほしい

#### ≪③誰もが安心して預けることができる保育所≫

- ・地域の子どもの預け先に本当に困っている人たちが優先して入れると良いと思います。
- ・年々気になる子どもが増えています。今年度より巡回もなくなり(支援巡回)公立は保育士が多く公共的なつながりもあるので、気になる子を保育していただきたい。
- ・配慮の必要な家庭、子どもの受け入れを確保していただきたい。

【参考資料】

# 「公立保育所のあり方」に関するアンケート調査

# ーアンケート調査の諏旨ー

川越市では、これまで待機児童の解消に向けて、民間保育所等の整備を進め、積極的な定員の確保に 努めてまいりました。待機児童数については、令和2年4月1日現在で2人に減少し、近く待機児童が解 消されるものと見込んでいます。今後、ニーズに対して施設が充足する状況になりますと、更なる保育の 質の向上について考えていくことが必要となります。

全国的な少子化の進展により、本市でも〇歳から5歳までの就学前児童数が引き続き減少していくと 考えられることから、今後は保育施設の定員数が過大となることが予測されます。

また、川越市の公立保育所は、20園中7園が建築後40年以上経過しており、施設や設備の老朽化 が進んでいる状況であることから、今後は、就学前児童数の推移や、厳しさを増す財政状況を考慮しなが ら、公立保育所にどのような役割を持たせ、公立保育所をどのように維持していくかが課題となります。 このような状況を踏まえ、川越市児童福祉専門分科会では、現在、公立保育所の今後の方向性を明ら かにするため、公立保育所のあり方について審議・検討を行っています。

公立保育所の今後のあり方として、

- ①公立保育所の役割を明確にしていくこと
- ②公立保育所のあり方として市全体の定員数を調整すること

が必要と考えており、当審議会での審議の参考として、保育施設を利用する皆様のご意見を伺うため、 本アンケート調査を行うものです。

ぜひとも、皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

令和3年6月 川越市社会福祉審議会児童福祉専門分科会 会長 平野 方紹

(事務局:川越市役所こども未来部こども政策課)

**5~10 分**ほど

回答いただけます

ぜひ皆様の声を

お聞かせ下さり

# ■調査について

〇本調査は、市内保育施設に通う市内在住の1歳児、3歳児保育をご利用 のお子様を持つ保護者の皆様を対象としています。

○調査は無記名です。また、調査結果は、統計的にのみ使用することとし、 個人が特定されたり、他の目的に使用することはございません。

〇対象となるお子様が複数いらっしゃる場合は、1回のみご回答いただきますよう お願いいたします。 ※兄弟姉妹で**異なる保育所に通園する場合も1回のみ**ご回答ください。

〇回答は、以下の方法により、**令和3年6月24日(木)まで**にお願いします。

〇アクセス環境がない方は紙での回答も可能です。お手数ですが以下の問い合わせ先までご連絡ください。

# ■アンケート調査の回答方法

①以下の URL か、二次元コードからアクセスしてご回答ください。

(URL: https://s-kantan.jp/city-kawagoe-saitama-u/offer/offerList\_detail.action?tempSeq=23832)

- ②「利用者登録せずに申し込む方はこちら」をクリックし、利用規約に同意する。 ※今後も電子申請をご利用される方は、利用者登録してご利用ください。
- ③裏面の資料をご覧いただきながら、アンケートにご回答ください。
- ·- ※回答の際に本チラシの左下の数字を入力する箇所があります。
- ④回答が終了したら「確認へ進む」ボタンを押して下さい。確認終了後「申込む」ボタンを押して終了です。

アンケート回答サイト

**└→【0000】** 

川越市こども未来部こども政策課こども政策担当(児童福祉専門分科会事務局) 電 話:049-224-6278 FAX:049-223-8786 【問い合わせ先】

電話: 049-224-6278 FAX: 049-223-8786 E-mail: kodomoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp

-裏面有-

# 資料:公立保育所のあり方について

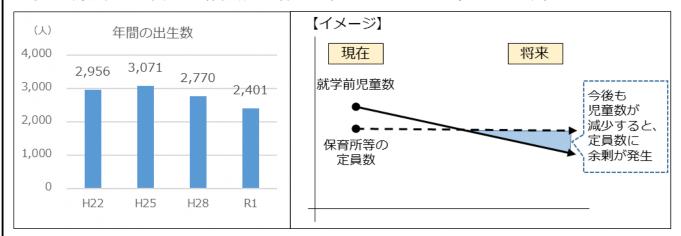
# (1)今後の公立保育所の定員及び施設数について

#### 〇現状

- ・待機児童対策として、民間保育所等の整備を進め、10年間で約3,000人の定員が増加しました。これにより、待機児童は解消されつつあります。
- ・ここ数年は、出生数が減少しています。これにより、就学前児童数も減少傾向にあります。
- ・川越市の公立保育所は20園あり、このうち7園が築40年を経過し、施設や設備などの老朽化が進んでいます。

#### 〇課題

- ・今後も就学前児童数が減少することで、以下のイメージのとおり、保育施設の定員に空きが生じることが予測されます。
- ・厳しい財政状況の中、公立保育所の老朽化に対応していくことが求められます。



# ■今後の方向性

今後も引き続き安定して保育を提供していくためには、市全体の保育定員を調整するため、公立保育の定員の見直しや施設数に関して統廃合などを含めた検討を行うことが必要と考えています。

# ②今後の公立保育所の役割について

地域の基幹となる公立保育所を一定数維持した上で、今後の公立保育所の役割を以下の①~③のとおり位置づけたいと考えます。

#### ①地域の保育所

在宅で子育てする家庭を含め、保育や子どもに関する身近な相談の場など、地域の子育て支援拠点としての役割

# ②保育の質の向上を図る中心的な保育所

公立保育所の様々な経験を生かして地域の保育の質の確保につなげていくことや保育士の共同研修の実施により保育士の育成に努めるなど、保育の質の確保・向上に関する役割

#### ③誰もが安心して預けることができる保育所

配慮が必要な児童の受け入れ体制を確保するなど、関係機関と連携し、困難を抱える家庭へも保育が行き届くよう提供する役割

# アンケート調査にぜひご協力いただきますようお願いします。

# 「公立保育所のあり方」に関するアンケート調査(担任保育士)

# ーアンケート調査の諏旨ー

川越市では、これまで待機児童の解消に向けて、民間保育所等の整備を進め、積極的な定員の確保に 努めてまいりました。待機児童数については、令和2年4月1日現在で2人に減少し、近く待機児童が解 消されるものと見込んでいます。今後、ニーズに対して施設が充足する状況になりますと、更なる保育の 質の向上について考えていくことが必要となります。

全国的な少子化の進展により、本市でも〇歳から5歳までの就学前児童数が引き続き減少していくと 考えられることから、今後は保育施設の定員数が過大となることが予測されます。

また、川越市の公立保育所は、20園中7園が建築後40年以上経過しており、施設や設備の老朽化 が進んでいる状況であることから、今後は、就学前児童数の推移や、厳しさを増す財政状況を考慮しなが ら、公立保育所にどのような役割を持たせ、公立保育所をどのように維持していくかが課題となります。 このような状況を踏まえ、川越市児童福祉専門分科会では、現在、公立保育所の今後の方向性を明ら かにするため、公立保育所のあり方について審議・検討を行っています。

公立保育所の今後のあり方として、

- ①公立保育所の役割を明確にしていくこと
- ②公立保育所のあり方として市全体の定員数を調整すること

が必要と考えており、当審議会での審議の参考として、保育施設を利用する皆様のご意見を伺うため、 本アンケート調査を行うものです。

ぜひとも、皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

川越市社会福祉審議会児童福祉専門分科会 会長 平野 方紹 令和3年6月

(事務局:川越市役所こども未来部こども政策課)

# ■調査について

〇本調査は、市内保育施設の1歳児、3歳児クラスのクラス担任の皆様を 対象としています。

〇調査は無記名です。また、調査結果は、統計的にのみ使用することとし、 個人が特定されたり、他の目的に使用することはございません。

○クラス担任の先生が複数いらっしゃる場合は、**それぞれがご回答いただきますよう** お願いいたします。

- ○回答は、以下の方法により、**令和3年6月24日(木)まで**にお願いします。
- 〇アクセス環境がない方は紙での回答も可能です。お手数ですが以下の問い合わせ先までご連絡ください。

#### ■アンケート調査の回答方法

①以下の URL か、二次元コードからアクセスしてご回答ください。

(URL: https://s-kantan.jp/city-kawagoe-saitama-u/offer/offerList\_detail.action?tempSeq=23831)

②「利用者登録せずに申し込む方はこちら」をクリックし、利用規約に同意する。 ※今後も電子申請をご利用される方は、利用者登録してご利用ください。

③裏面の資料をご覧いただきながら、アンケートにご回答ください。

④回答が終了したら「確認へ進む」ボタンを押して下さい。確認終了後「申込む」ボタンを押して終了です。

アンケート回答サイト

**5~10 分**ほど`

回答いただけます

ぜひ皆様の声を お聞かせ下さい



川越市こども未来部こども政策課こども政策担当(児童福祉専門分科会事務局) 電 話:049-224-6278 FAX:049-223-8786 【問い合わせ先】

E-mail: kodomoseisaku@city.kawagoe,saitama.jp

-裏面有-

# 資料:公立保育所のあり方について

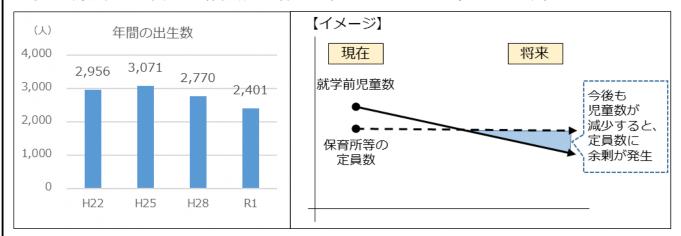
# (1)今後の公立保育所の定員及び施設数について

#### 〇現状

- ・待機児童対策として、民間保育所等の整備を進め、10年間で約3,000人の定員が増加しました。これにより、待機児童は解消されつつあります。
- ・ここ数年は、出生数が減少しています。これにより、就学前児童数も減少傾向にあります。
- ・川越市の公立保育所は20園あり、このうち7園が築40年を経過し、施設や設備などの老朽化が進んでいます。

#### 〇課題

- ・今後も就学前児童数が減少することで、以下のイメージのとおり、保育施設の定員に空きが生じることが予測されます。
- ・厳しい財政状況の中、公立保育所の老朽化に対応していくことが求められます。



# ■今後の方向性

今後も引き続き安定して保育を提供していくためには、市全体の保育定員を調整するため、公立保育の定員の見直しや施設数に関して統廃合などを含めた検討を行うことが必要と考えています。

# ②今後の公立保育所の役割について

地域の基幹となる公立保育所を一定数維持した上で、今後の公立保育所の役割を以下の①~③のとおり位置づけたいと考えます。

#### ①地域の保育所

在宅で子育てする家庭を含め、保育や子どもに関する身近な相談の場など、地域の子育て支援拠点としての 役割

# ②保育の質の向上を図る中心的な保育所

公立保育所の様々な経験を生かして地域の保育の質の確保につなげていくことや保育士の共同研修の実施により保育士の育成に努めるなど、保育の質の確保・向上に関する役割

#### ③誰もが安心して預けることができる保育所

配慮が必要な児童の受け入れ体制を確保するなど、関係機関と連携し、困難を抱える家庭へも保育が行き届くよう提供する役割

# アンケート調査にぜひご協力いただきますようお願いします。

# アンケート調査票① 公立保育所のあり方に関するアンケート調査【保護者】

The second secon
1. 回答者の属性について
<b>問1 あなたの居住地   ※</b> 選択してください(1本庁~12川鶴地区)
問2 通園している施設名及びクラス名(※対象の子ども1名のみ入力してください)
<b>施設名(直接入力) ※ クラス ※</b> 選択してください(1歳児クラス,3歳児クラス)
チラシに記載された番号(直接入力) ※ (半角数字)
プランICBL報で100c田 号(巨球パパル)
問3 お子様の年齢(R3.4.1現在)
1人目※       歳(半角数字)       2人目       歳(半角数字)       3人目       歳(半角数字)         4人目       歳(半角数字)       5人目       歳(半角数字)       6人目       歳(半角数字)
4人目
問4 保育所への通園方法
①通常時 ※ 1 徒歩 2 自転車 3 自動車 4 その他
②雨天時   ※ 1 徒歩 2 自転車 3 自動車 4 その他
問5 通常時の通園時間と通園距離
通園時間※片道 約 分(半角数字) 園までの距離※片道 約 m (半角数字)
明な、保充でも深さしもにませいもよにのいて(もてはまる)のこのまで)
問6 保育所を選ぶときに重視した点について(あてはまるもの5つまで)
※ ○1 自宅から近いから ○2 保護者の職場に近いから ○3 通勤に便利な場所にあるから
○4 祖父母の家に近いから ○5 入学する小学校区にあるから ○6 保育所周辺の環境がよいから
○7 兄弟姉妹が通っている(た)から ○8 祖父母や保護者が通っていたから
○9 近所の子や友達が通っているから ○10 低年齢から入園できたから ○11 開園時間が長いから
○12 周りの評判がよいから ○13 保育の方針がよいから ○14 保育の内容がよいから
○15 信頼できそうな職員だから ○16 施設や設備が充実しているから ○17 園全体の雰囲気がよいから
○18 支援児への対応があるから ○19 公立保育所だから ○20 私立保育所だから ○21 その他
2. 今後の公立保育所の定員及び施設数について
※チラシ裏面の資料をご覧になりながら、ご回答ください。
問7 今後も引き続き安定して保育を提供していくためには、市全体の保育定員を調整するため、公立保育所の定
同かっている。これで女だして休育を提供していただめには、中主体の休育だ真を調金するだめ、公立休育所のだ 員の見直しや施設数に関して統廃合などを含めた検討を行うことが必要と考えています。
このことについてどのように考えますか。(最もあてはまるもの1つを選択)
※ ○1 そうすることが必要である ○2 どちらかというとそうすることが必要である
○3 どちらかというとそうする必要はない ○4 そうする必要はない ○5 どちらともいえない、わからない
問8 市の保育施設の定員数を調整する上で、公立保育所の老朽化への対応を行うにあたり、25年程度の期間を
見据える中で、公立保育所の統廃合や他施設との複合化などが必要と考えます。統廃合や複合化などについて、
メリットや期待すること、デメリットや不安なことについてどのように考えますか。
①メリットや期待すること(あてはまるものすべてを選択)
※ ○1 定員に見合った子どもの数が維持されることで、保育所に活気が出てくる
○2 保育環境の整備が進み、子どもたちの保育環境が改善される ○2 体際合策によって末の財源が確保される。中京的な保育所運営が期待できる。
○3 統廃合等によって市の財源が確保されることで、安定的な保育所運営が期待できる ○4 その他
♥T (♥IĽ

②デメリットや不安なこと(あてはまるものすべてを選択)  ※ ○1 地域の保育の質が確保されるか不安である ○2 通園する保育所が遠くなる可能性がある ○3 通いなれた園に通い続けられるか不安である ○4 在園途中に環境が変化することが不安である ○5 その他  3. 今後の公立保育所の役割について
地域の基幹となる公立保育所を一定数維持した上で、今後の公立保育所の役割を以下の①~③のとおり 位置づけたいと考えます。
①地域の保育所 在宅で子育てする家庭を含め、保育や子どもに関する身近な相談の場など、地域の子育て支援拠点とし ての役割
②保育の質の向上を図る中心的な保育所 公立保育所の様々な経験を生かして地域の保育の質の確保につなげていくことや保育士の共同研修の 実施により保育士の育成に努めるなど、保育の質の確保・向上に関する役割
③誰もが安心して預けることができる保育所 配慮が必要な児童の受け入れ体制を確保するなど、関係機関と連携し、困難を抱える家庭へも保育が行き届くよう提供する役割
問9 今後の公立保育所の役割について、どのように考えますか。(最もあてはまるもの1つを選択)  ※ ○1 そう思う ○2 どちらかというとそう思う ○3 どちらかというとそう思わない ○4 そうは思わない ○5 どちらともいえない、わからない
問10 今後の公立保育所の役割として掲げた①~③の中で、特に重要と思うのはどれですか。(最もあてはまるもの1つを選択)  ※ ○1地域の保育所 ○2保育の質の向上を図る中心的な保育所 ○3誰もが安心して預けることができる保育所
問11 このほか、公立保育所に求められる役割として、求めることや期待することがあれば自由に記載してください。 ■自由記述(任意)

# アンケート調査票② 公立保育所のあり方に関するアンケート調査【担任保育士】

1. 回答者の属性について 問1 あなたの性別と年齢
※ 1 男性 2 女性 ※ 選択してください
問2 勤務している施設名及び担任クラス
<b>施設名(直接入力) ※ クラス</b> 選択してください
問3 現在の法人での勤続年数及びこれまでの通算の勤続年数(R3.4.1現在)         ①現在の法人での勤続年数       年※       か月(半角数字)         ②これまでの保育士としての通算勤続年数       年※       か月(半角数字)
問4 居住地、通勤手段、通勤時間について(R3.4.1現在) ①居住地 ※ 1 市内 2 市外 ※市外在住の場合は入力してください。 例:〇〇県〇〇市
②通勤手段 ※ 1 徒歩 2 自転車 3 自動車 4 電車・バス 5 その他
③通勤時間(片道) ※ ○1 30分以内 ○2 30分~1時間 ○3 1時間以上
問5 保育士として働いていく上で、研修等を通じてどのような知識や技術を習得したいと考えますか。(あてはまるものすべてを選択)  ※ ○1 乳幼児保育・保育実技 ○2 障害児保育 ○3 食育に関すること ○4 心と体の発達 ○5 病気予防・救急救命 ○6 地域との関わり方 ○7 安全管理・衛生管理 ○8 保護者への対応の仕方 ○9 パソコン等の操作方法 ○10 その他
2. 今後の公立保育所の定員及び施設数について ※チラシ裏面の資料をご覧になりながら、ご回答ください。
問6 今後も引き続き安定して保育を提供していくためには、市全体の保育定員を調整するため、公立保育所の定員の見直しや施設数に関して統廃合などを含めた検討を行うことが必要と考えています。 このことについてどのように考えますか。(最もあてはまるもの1つを選択) ※ ○1 そうすることが必要である ○2 どちらかというとそうすることが必要である ○3 どちらかというとそうする必要はない ○4 そうする必要はない ○5 どちらともいえない、わからない
問7 市の保育施設の定員数を調整する上で、公立保育所の老朽化への対応を行うにあたり、25年程度の期間を見据える中で、公立保育所の統廃合や他施設との複合化などが必要と考えます。統廃合や複合化などについて、メリットや期待すること、デメリットや不安なことについてどのように考えますか。  ①メリットや期待すること(あてはまるものすべてを選択)  ※ ○1 定員に見合った子どもの数が維持されることで、保育所に活気が出てくる ○2 保育環境の整備が進み、子どもたちの保育環境が改善される ○3 統廃合等によって市の財源が確保されることで、安定的な保育所運営が期待できる ○4 その他

②デメリットや不安なこと(あてはまるものすべてを選択)
※ ○1 地域の保育の質が確保されるか不安である ○2 通園する保育所が遠くなる可能性がある
○3 通いなれた園に通い続けられるか不安である ○4 在園途中に環境が変化することが不安である
○5 その他
3. 今後の公立保育所の役割について
地域の基幹となる公立保育所を一定数維持した上で、今後の公立保育所の役割を以下の①~③のとおり
位置づけたいと考えます。
   ①地域の保育所
- 在宅で子育てする家庭を含め、保育や子どもに関する身近な相談の場など、地域の子育て支援拠点とし
ての役割
   ②保育の質の向上を図る中心的な保育所
公立保育所の様々な経験を生かして地域の保育の質の確保につなげていくことや保育士の共同研修の
実施により保育士の育成に努めるなど、保育の質の確保・向上に関する役割
   ③誰もが安心して預けることができる保育所
● 配める スピン ( )
き届くよう提供する役割
問8 今後の公立保育所の役割について、どのように考えますか。(最もあてはまるもの1つを選択)
※ ○1 そう思う ○2 どちらかというとそう思う ○3 どちらかというとそう思わない ○4 そうは思わない
○5 どちらともいえない、わからない
問9 今後の公立保育所の役割として掲げた①~③の中で、特に重要と思うのはどれですか。(最もあてはまるもの)
つを選択)
※ ○1地域の保育所 ○2保育の質の向上を図る中心的な保育所 ○3誰もが安心して預けることができる保育所
問10 このほか、公立保育所に求められる役割として、求めることや期待することがあれば自由に記載してください。
■自由記述(任意) 

#### 【参考】公立保育所に求められる役割として求めることや期待すること(フリーアンサー集)

- 1 保護者の意見
- ①公立保育所保護者の意見
- ≪公立保育所に求める役割について≫

#### ご意見(一部抜粋・要約)

- ・長年の経験を持った先生に安心して預けられ、相談に乗ってもらえる場所。自然と触れ合え、のびのび元 気いっぱいに子ども達が遊べる場所。
- ・困難を抱える家庭が増えてきている中で子どもはもちろん保護者の心の拠り所として気軽に相談にのって もらえる場としても重要な拠点なので連携機関とも協力していってほしい。
- ・親の身としては安心して預けられる保育園を望みます。廃統合により園児が多くなり活気がでるが、一緒に先生も増えてもらわないと目が行き届かない、業務増により質(安全)が落ちるって事が無ければ良い。4月生まれと3月生まれの幼少期の11ヶ月の差、同じ三歳児くくりだが、園児1人1人のペースに合った教育と言うか環境も作って頂きたい。
- ・地域の保育所としての役割を位置づけるなら、園の所在地にもう少し偏りのないようにするべきだと思う。
- ・何より、子どもが安心した環境で、子どもが信頼をもち不安なく通える場所であってほしい。なくなるのは、今、なれている子には不安と私自身も不安になります。統廃合やなくなるのは、なるべくさけていただきたいです。

#### ≪保育の質・保育環境について≫

- ・アクティブラーニング、子どもの自主性を育てる、発達に特性があっても得意なことを伸ばし不得意なこともマイペースに伸ばせる支援、園児の家庭との連携(子どもの成長や発達状況を共有)、ICTで家庭との連絡をしやすくする
- ・よその自治体では公立保育園の民営化があり、自治体における保育士の雇用確保が少なくなっているなと 感じています。
- ・公立保育園以外も通わせたことがありますが、子どもが成長するにつれ公立保育園のよさを実感しています。もし公立保育園が無くなったとしても公園など子ども達が成長しても保育園があったことが思い出せる景観作りをして欲しいです。川越は、蔵づくりのまちなみを残したからこその魅力ある町なので、新しいものに作り替えるだけでなく、古き良きものを大切にする計画を立ててくれたら嬉しいと思います。ゆくゆくは子ども達が大きくなってから川越は素敵な町だから住みたい、に繋がるのではと思いました。
- ・公立保育園の先生方は保育に慣れている感じがすごくあり安心感があります。だからといって雑なわけではなく、子どもをよく観察してくれており、公立保育園にきてから不安が少なくなりました。担任の先生が複数いて目も行き届くのかなと思います。公立私立関係なく保育園が家から近いのが1番ですし、施設が新しくてキレイだと子どもにとっても衛生的だと思いますし、保育者も保護者も気持ちよく過ごせますよね。しっかりと安心できる保育をしていただけると、親も安心して仕事に行くことができます。欲をいえば公立は8か月からしか預かってもらえないのが残念でもう少し早くから預かっていただけるといいなぁと思いました!
- ・過去のやりかたを変えて私立保育園などを参考にして職員の意識を変える事が急務だと思う。また、言動 にもメリハリをつけること。
- ・公立保育園に求めることとは趣旨がずれますが、保育園の定員が増え入園しやすくなったことで、復職しやすくかなり離職しなくて済んだ、子どもが小さいうちから仕事を始めたいという需要はあると思います。 預けられないから働けない、預けられないからもっと子どもが欲しいけど産めないというお母さんは周りにも何人もいます。幼保全体では需要は減るかもしれませんが、保育園の定員を減らすことは「もっと子どもが欲しい」、「仕事と子育てを両立したい」という潜在ニーズを潰してしまうことにならないか心配です。
- ・公立保育園の財産は質の高い保育士の先生方だと思いますので、その素晴らしい保育のスキル・能力を最 大限に生かし、若い先生方に引き継いで行っていただけるようしっかり検討していただけたらと思います。
- ・逆に公立園は施設が古く、先生が保育以外のことに手が掛かっている面もあると思いますので、先生方の 負担を減らし保育に集中できる環境整備は整えていって頂きたいと思います。
- ・公立保育園に子どもたちを預けて、今年で9年目になります。公立保育園を選ぶ理由は、私立と比べて1クラスに入る保育士の人数が多いことが1番の理由です。他の私立の保育園に預けている人に話を聞くと、1クラスの子どもに対しての保育士の人数が少なく、目が行き届かない部分があると言うことを聞いたりします。ただ施設面や教育の面では、同じ保育料を支払うなら、私立の方がいいなとは思ってしまいます。
- ・公立の場合は8時半から17時以外では、あまり担任に会えないというところは残念です。(公務員なので

勤務形態上しょうがないとは思うのですが)

- ・保育士の質については個人にもよるのですが、預けている9年のうち8年間は、先生方にとてもよくみていただいて、とても感謝しています。上の子の最初の1年はひどい先生ばかりで、保護者にも子どもにもひどい事ばかり言われていたので、公立保育園ってこういうものなのかと預けたことを後悔しました(1歳クラスなのに次の年には誰も持ち上がらず、4人全員異動になったので良かったですが)でも、それ以降8年間は、本当に良い先生しかいなく公立の良さを感じています。
- ・保育の無償化によって、幼稚園に行く子も増え、保育園の子どもが少なくなっていることは、寂しい気がします。また、小学校に上がってから、保育園出身の子は幼稚園出身の子とは人数が多いことに慣れていなく、圧倒されてしまい消極的だったり、特に1年生の時には幼稚園出身の子より、多くの面で劣っている部分があり、慣れるまでに時間がかかってしまうことがあるので、公立保育園でも文字や数字にも慣れさせてくれると助かります。
- ・今後出生数が減少し、雇用される保育士も減少することが予想されるため、現役保育士の高齢化が顕著になるのではないかと懸念しています。もちろん高齢化は経験値の高い人が多い等メリットもありますし、 公務員の年齢のコントロールは難しいかもしれませんが、偏り過ぎなければいいなと思っています。
- ・子どもがのびのびと土遊びや散歩ができる環境がありがたいです。ぜひ、持続して欲しいです。
- ・先生方がいつも笑顔で迎えてくださり、すごくありがたいです。子どもは毎日楽しく通っています。リズムが大好きなようです。
- 市内で統一した保育方針、保育内容で保育を受けることで就学に向けても、どの保育所を卒園しても統一性を感じることができる。
- ・私は子どもが受給者証を取得しています。公立保育園に入れなければ、児童発達支援センターへの通所を進められており、働くことが不可能でした。現在加配をつけてもらって子どもも安心して保育園に通うことが出来、親子共々ありがたく思っております。施設の老朽化対策は必要だと思いますが、定員数を減らして対応するのは困っている親からしたら行き先を失い辛い思いをすることとなります。ご配慮お願い致します。
- ・私自身、保育園選びの時、20近くの保育園を見学した。そこで保育園には様々な特色があることがわかった。最後まで悩んだ保育園は、お泊まり保育や、芸術鑑賞、地域の高齢者とのふれあい活動などをしている私立保育園であった。教育内容に興味があり、魅力的であった。結局、今は、自宅から一番近い公立保育園に通っている。毎日楽しく、先生方もとてもよくしてくれ感謝の気持ちではあるが、上記にあるような教育活動を公立保育園にもぜひ取り入れていただきたいとも思った。子ども達に様々な活動を通して体験をしてから、小学校に入学をしてほしい
- 昼寝をなくしてほしいです。
- ・統廃合を検討する際、検討して下さっていると思いますが、以下のデータも合わせて検討して欲しいです。
- ・待機児童数2名と記載がありますが、実際は育休を延長して保育園待ちをしている人が多くいます。その数も考慮して欲しいです。
- ・今後、ますますフルタイムでの共働きが増えると個人的には思っています。出生数の低下に伴う児童数の減少のデータと合わせて、共働きの人が増えることによって、幼稚園ではなく保育園を希望する人が増えるのではないか思っています。その予測も考慮してどの程度の減少が見込まれるのか検討して欲しいです。
- ・公立の保育園で地域に根差したと言う意味で、実際には負担が大きく厳しいとは思いますが、高齢者施設の人との関わり(施設で発表会をしたり、一緒に折り紙をする等)等、色んな世代との関わりがあったらお互いが刺激になったり、福祉やボランティアが身近なもの感じるようになりやすいかなと思いました。
- ・保育に対して公平、保育の質の維持や向上、先生方の質のよさ、子どもたちの体力作り、保育は今後も維持してほしい。公立はこれ以上なくさないでほしい。私立にはない保育の質がある。
- ・保育の質を一定を保つことが必要。職員により、子ども達の面倒を見るだけの場合や、年齢に応じて成長 を重視する場合など考え方がまちまちに思える。
- ・私立は保育料以外にかかる費用が多いので、定員の関係でそちらを選ばざるを得ないことには疑問を感じる。公立保育園の質を保ち、安心して公立に通わせられる状態を整えてもらいたい。
- ・保育士の質の向上。臨時職員への指導・研修。土日の保育開園の通常化。園のセキュリティ強化。児童に 対する職員人数の見直し。衛生管理の徹底。
- ・これからも、自然に親しみを持つ子に育つようにのびのびと保育をして欲しいです。
- ・先生の雇用が公務員で安定して、比較的高給であることは、保育の質に直結すると思うので、これからも 守ってほしい。
- ・演奏会、運動会など、子どもたちが何かに取り組み成し遂げられたと感じられるプログラムを増やしてほ しいです。
- ・私立の保育園にも通ったことがありますが、保育の質、内容が全然違いすぎます。公立の保育園の質を私立の保育園で継続できるのであればいいですが、私立の保育園は保育とは関係のない経営者が多く、保育、育児すら経験したこともないような方が園長になることもあり、現場が全く分かっていない状況だったりします。ニュースで問題になるのも公立保育園は少ないこともありますがほとんど私立の保育園。公立保

育園が減らされること自体に反対であり、児童数の問題ならば私立保育園を減らす、財源の問題なら、役所に優先順位をもっと考えて欲しいと思いますが公立保育園を減らすのが前提ならば、私立保育園の質の向上を先に行って欲しいです。保育園未経験者の園長、職員も若手、家族経営の保育園は絶対に預けたくないです。

- ・老朽化に伴って安全面、衛生面に不安がある。足洗い場がなくて、タライに何人もの子どもが足をつけて いるので、足洗い場を作って欲しい。
- ・様々な勤務時間に対応できるなど、より多くの業務形態に対応できるようになると良いかもしれない。
- ・子育てや家庭環境の問題を相談したいが、保育士が足りておらず余裕がなくバタバタしていて、相談できず結局、母親が一人で悩みを抱え込んでしまうこと。
- ・保育士が子どもに対して、十分な保育ができていないように感じることで預けることが不安になること。 また、そのことを保育園に相談できないこと。
- ・保育園に対する不安や不満を一度、園長に相談したがそんなつもりはない、が大前提で保育士をかばっているように感じ面倒くさい親だと思われているように感じて相談できなくなってしまった。
- ・土曜日も仕事の為、14時までだと間に合わず毎週預けている人がいる園は平日と同じ時間まで保育してもらえると助かります。
- ・時代も変化し保護者の求めるものも様々かと思います。何度か対市交渉に参加もしましたが可能ならどの 園も医療的ケアが出来、また別の視点から園児の観察が行えるよう看護師の配置などを考えてほしいです。
- ・公立→民間になることで子どもたちの環境の変化だけでなく、職員のモチベーションも大きく変わると思います。そういったことが保育に影響するのではないか…と正直不安があります。
- ・私自身どこでもいいのではなく、公立保育所が良く、希望をし入園出来ました。
- ・統廃合や民間へというのではなく定員数の調整をし公立保育所を維持していってほしいと考えています。
- ・ここでは関係ありませんが、何度か対市交渉などでも挙がっている園児のトイレについても改装を考えて ほしいです。
- ・正規雇用の人しか担任になれない、年齢上、今から正規雇用になれない、といったところが古臭い。詳しくは知らないが。年少、年中と同じ担任の先生でクラスが仲良く、保護者もみんな一体感がでてきたところで、年長になる時その先生が正規雇用ではない事から担任が持てず、違う先生になった。もっと柔軟に子ども達の事も考えて欲しい。
- ・4月入園以外、ほとんど受付出来ない状況の様なので9月枠もあればいいと思う。
- ・入園前にも定期的に地域の公民館などで、保育園の相談会とか、一時保育の説明会とか開いて欲しい。
- ・古い園など遊具がなかったり床などが傷んでいるとそういう所を直したりきれいにしてほしい。先生や園児がやりやすい保育を

#### ≪保育の量や提供体制について≫

- ・もっと保育園が増えたらいいなと思います
- ・私立ではなく公立保育園が増えて欲しい!
- ・今後、児童の減少などで空き室などが増える場合、公共の施設が併設してもいいと思います。例えば、老人ホームなど保育とは関係ないものも含んで。有効に活用して頂きたいです。
- ・統合して、より質の良い施設が運営できると良い。しかし、待機児童が改善されることが大前提であり、より大規模な保育施設の建設が必要と考える。それだけの規模の施設を今の財源でどこまで確保できるのか。地域によってバラつきが出ないように平等に建設しなければならない。今は少子化と、統計では出ているかもしれないが、今後、もし、子どもが増える地域が出るなど、状況は変わる可能性がある。その時に柔軟に対応できる仕組みづくりも必要だと思う。子どもは減るもの、ではなく、増える可能性がある。そう希望を持って取り組み、少子高齢化の対策にも力を入れて欲しい。
- ・0歳児で弟が違う園に通っています。2歳児までしかいられないので、兄が公立保育園にいるうちに転園出来無ければ仕事を辞めなくてはいけません。毎日不安で仕方がないです。5歳児まで預け可能な公立保育園の受け入れ人数が増えなければ、いくら小規模園が増えても意味がないと思います。今いる保育園だと小学校になっても学童のお迎えを含めてぎりぎり間に合うのですが、駅前から離れると都内通勤の場合お迎えが間に合わないので、この場合も仕事を辞めなくてはいけません。駅に近い園で、0歳児から5歳児まで通える保育園の受け入れ可能人数を増やしてほしいです。
- ・公立保育園の受け入れ可能人数は、妊娠を考える家庭にとって、地域で子育てするかどうかの指標となります。妊娠する前から受け皿の数を心配して産み控えることのないよう、十分な保育所の確保をしてほしいです。
- ・趣旨が分かりづらい。老朽化施設を廃園とし、他園と統合し定員数を調整すれば良い。役割の位置付けが 必要か疑問だが、1と3については身近に感じたことはない。 財政状況が不透明だが、一歳クラスの保育料は高額で効率的な運営方針の見直しを図って頂きたい。

- ・子どもの数が減るから、公立保育園を統廃合しますということに納得がいきません。川越市の保育や福祉 に関する、意識の低さの象徴であると思います。
- ・保育の質の向上?なにをもって保育の質と語っているのですか?憤りを感じます。保育課の考える保育の 質の向上のために、公立保育園を統廃合するのですか?
- ・真に川越で子育てをしたい家庭を増やすためには、保育の質を上げることは必要だとおもいます。では、保育の質とはなにか?それを語る時には、保育制度を合わせて考えなければなりません。戦後以降、幼児に関しては保育士配置の最低基準は変わっていません。諸外国と比較しても、こんな杜撰な保育環境で保育を行なっているのは日本だけです。いくら優れた保育者でも、保育士1人で20人や30人の子どもが見えますか?丁寧な保育ができますか?乳児だって同じです。
- ・子どもが減るのならば、ここをチャンスに自治体独自の基準で保育士を配置して丁寧な保育を保障していけばいい。そうすることで、保育の質が上がるのではないか?保育士が日中に研修や研究会に参加して、学べるのではないか?保育を語る余裕があるのではないか?違いますか?いまの保育環境や処遇、働き方を理解していますか?見直していきましょう。公立がその先駆けとなるべきです。
- ・子どもが減るから、保育園を減らします。ふざけるな。子どもが減るからこそ、丁寧に子どもと関われる 環境を整え、市のスタンダードとしていくべきです。
- ・保育の質を語る時に、それを保育者の質や園の質に転換することはあってはならないと思います。しっか り保育者が保育できる、環境や制度をつくり、市の保育の質を上げて行って欲しい。そう願います。
- ・地域支援の点で考えても、公立は中核。そして、核は、子どもの手を引いて歩いて行ける距離になければ ダメでしょう。車がない家庭だってあるのです。本当に子育てのしやすい街、目指してますか?
- ・児童数が減少しても、働きたい親、預けたい親が増えているのが現実。民間の保育園を増やすことで、保育の質が既に保たれていないのが現実。公立だからこそ、一定の保育ができ、市の見本となる保育園になっている。そこを老朽化で違うところと統合するのはどうなのか?老朽化を見据えた話はものすごく前から市対交渉でも出ていたはず。数園を統合したとしても公立保育園として 15 園ほどは残すべきだと考える。
- ・また公立保育園でも地域子育で支援事業をもっと活性化し、保育士を活用するべきだと思う。他市は既に公立保育園でも地域子育で支援事業をかなり行なっている。地域に寄り添った保育園。働く親に寄り添った保育園。なかなか子育でに目が向けられていない川越市なので、ぜひこの機会に躍進して欲しいと切に願っています。

#### ≪その他≫

- ・公立保育園の統廃合も検討する必要があるとは思いますが、それ以前に市の子どもの数を増やすことを最大の目的とするべきではないでしょうか?待機児童が減っているのは出生数が減っていることもありますし、申請すらせず入園を諦めている人もいるからです。
- ・出生数を増やし、市に子どもを増やし、活気ある街にしていくことも同時に考えていないのでは全面的に 賛同はできません。
- ・保育園を充実させることや共働き世代が選べる選択肢を広げることは、川越市が子育ての拠点として人口 定着させるためにも重要な位置にあるのではないかと思う。小学校入学前に家を持つ家庭も多いのだし。
- ・小学校に上がっても利用できるようにしてほしい。
- ・ファミサポの協力の元、送迎の待機場所になって欲しい。
- ・駐車場が広く立地もいい公立保育園は残して欲しい。
- ・先生方が長く勤められるよう、働き方を保障して欲しい。

#### ②民間保育所保護者の意見

≪公立保育所に求める役割について≫

- ・子どもはもちろん働く親に寄り添ってもらえる
- ・児童数が減っていくのであれば、仕事以外の時もみてもらいたい。統廃合するのはかまいませんが先生が変わるのは、ちょっと抵抗があります。保育園の駐車場がないので、その整備もお願いしたいです。
- ・小児期から老年期までを意識した総合的な人間発達支援として高齢者や学生のボランティアを活用した保育事業の展開、及び施設の修繕。
- ・定員に余裕ができるなら、一時保育を積極的に受け入れてほしい。 正直、育休期間の一年半を四六時中、子どもと一緒で、最後は早く復帰したかった。子どもと離れる時間 も必要。
- ・一時保育のハードルが高くて預け辛い。2日前にネット申込で身分証提示だけで OK とか気軽に預けたい。
- ・保育所の一部を学童施設等、小学生が放課後に通える施設にする。兄弟が通う保育所の学童に通うことで 保護者の送迎の負担が軽減すると考える。
- 幼稚園の様にもっと勉強する時間を作ってもいいのでは?
- ・一概には言えませんが、保育園から小学校へ上がる子と、幼稚園から小学校へ上がる子の実際に小学校へ 進学した時に学力や集中力などの違いが出る様な気がします。
- ・一時預かりなどで職員が足りないと断られることがあった。地域の保育所だとしたら頼りたいところなので、通常保育以外の部分も充実させてくれると安心して子育てができる。
- ・子どもが0歳のとき、就労のため一時保育を探しましたが、2つの園で1年待っても空きが出ませんでした。数名しか利用できない形だけのサービスです。一時保育のニーズは高いので、ぜひ改善をお願いします。リフレッシュの預かり人数も少なすぎます。
- ・また、早生まれのO歳児(うちの子どもは2月末生まれ)を保育園に入れるとき、途中入園の空きがなく大変苦労しました。結局、1歳の4月まで認可外保育園でした。子の生まれ月によって保活の難易度が左右されるのは不公平ではないかと感じます。そういった制度の穴をカバーする公立保育所であってほしい。コスト意識も大事ですが、あくまでも利用者第一でお願いします。
- ・子育て中はたくさんの悩みがあり、相談相手が近くにいないと本当に家庭の中で孤独に陥ります。
- ・保育園が相談できる機関として位置づいていくと、安心していけると思います。保育園に空きが出てくるようなら、積極的に集いの広場の開催をしてもらえると良いです。
- ・また、アレルギーを含めた病気のことなど、相談の窓口にもなると良いです。我が家の子どもは、ひどい食物アレルギーがあり、保育園探しが大変でした。私立保育園では、給食が対応できないという回答がほとんどでした。公立保育園でも、お弁当を持っていかなければならない日が出てくると言われていました。現在通っている民間保育園では、全て保育園の給食で対応して頂き、本当に助かっています。
- 重度の食物アレルギーがあっても、給食で毎日アレルギー対応できる保育園を増やして頂きたいです。
- ・公立保育所は、経済的に不安定な家庭や、保護者あるいは子ども本人の健康上の理由から育児に困難を抱える家庭の支援を行う必要があると考えます。また、今までのように、「つどいの広場」のように、広く子育て世帯に開かれた場所としての役割を持ち、初めての子育ての拠り所になることを期待します。
- ・保護者に負担が少ないのが望ましい。働くために子どもを預けるのに預かるための毎朝の準備、支度、などがとても大変。もっと簡略化してほしい。子どもを預けるのに一苦労、お迎えに行って一苦労、家に帰っても寝るまで一苦労。寝てから明日の準備。休む暇がない。保育園とかもいいけどもっと日本中の男性の意識改革を学生のうちから、大人になっている人たちにもやった方がいいと思う。
- ・公立であることの意味は、民間には出来ないサービスを提供することにあると考えます。例えば、早朝や 深夜、病気の子、日曜日など、民間の保育施設が預かってくれない子を、市民であれば受け入れるような、 特化した役割をもつ保育園に再編するというのであれば賛成です。
- ・私立の園と同じ費用なのに施設が古いのであれば魅力は少ないと思います。利益を考えなくて済む公立だからこそのサービスの提供が実現することを願います。
- ・公立保育園に空きが出るのであれば一時保育を充実させると良いと思います。コロナ禍で子育て中のママパパも孤独になりやすいため、そのようなママパパを支援出来る場があるといいなと思います。
- ・兄弟が在園している時に、新規申請する入園児がもっと優先的に同じ園に通えるよう配慮をお願いしたいです。別々の園に送迎している他の保護者を見ていて、とても大変そうで心配です。園の統廃合は必要だと思いますが、なるべく転園のないようお願いしたいです。
- ・児童、家族が安心して通えること。また、保育士さんの労働環境、待遇の改善。
- ・『今後の公立保育所の役割について』の1番にあるように、親が精神的にも体力的にも疲弊している時にも気軽に利用できる施設であって欲しいです。コロナを理由にして最近、仕事がお休みの日には子どもを受け付けてくれません。コロナだろうと、親は休めません。疲弊します。追い詰められる時もあります。そんな時、快く保育を受け付けてほしいです。

- ・公立の保育所も私立の保育所のようにいろいろ子どもがいろいろ体験出来て学べる、機会を与えてくれるような行事があるといいと思います。保育所によっては保護者が作るお弁当の回数が年に数回で済むのに対し、公立はお弁当の回数が多いと思います。もう少し保護者の負担を軽減して頂けるといいと思います。
- 公立も私立も子どもを安心して預けられればそれで良いです。
- ・保育園と幼稚園の教育差があり、どちらかというと保育園の方がしっかりとした教育がなされているような気がします。保育園は公立私立関係なくとても安定した保育の質が保たれているように思います。
- ・私立の保育園に通わせており、公立・私立によって役割の違いがあるのかはよくわかりませんが、保育士 が低賃金であることが問題だと思います。
- ・ご存知の通り、子どもの命と心を守り育てることはとても重要な仕事ですし、休みの日も工作の準備などもあり心身ともに重労働だと聞きます。そのような重要な仕事が、日本で 1.2 を争う低賃金の職種であることはとても残念です。
- ・保育士さんが経済的にも心身も満たされ、安心して子どもと向き合うことができるようにすることは、子 どもが安心して通うためにも、私たち親と保育士さんとの関係が良好であるためにも必要であると思いま す。
- ・子どもたちにとっていい保育環境であることはもちろん、保育士さんにとっても良い労働環境となること を願います。どうぞ、ご検討のほどよろしくお願いいたします。
- ・保育園選びで、いくつか見学を行ったが、見学という短時間でもわかってしまうほど、保育園の質が良くないところがあり、印象の良い保育園と良くない保育園の差が激しい。公立は特に私立と保育方針がちがうのかもしれないが、時代にあった、質の向上を求めたい。そういった面でも、人気のある保育園に集中してしまうのではないかと思う。また、低年齢で保育園に預けなければならないということは、働かないと生活が維持できないのだから、保育園の無償化が3歳児からなのは、納得できない。
- ・地域内の保育状況を聞いた限り保育士数が少ない気がします。年少から年長まで安定した保育士は必要と 感じました。
- ・安全に過ごせることが第一と考えています。子どもたちを十分配慮して見ることができる先生方の確保も必要だと思います。普段、仕事していて子どもの側にいれない間、怪我していないか。元気に過ごしているのか。外遊び(または遠足や近所の公園に行くときなど)事故に巻き込まれていないかと色んなことを考えてしまいます。何かが起こってからでは遅いです。安全に過ごせる環境が一番大事だと思います。
- ・食育で農作物を育てるということを毎年行えたらいいなと思います。
- ・保育園でもいろんなことを体験してほしいので、園芸や調理体験など、できることを増やしてほしいです。
- ・川越の公立保育園は、それぞれルールや行事に違いがあり、この保育園はこれは ok、別のところは NG などあって、不満がある。統一した方がいいと思う。
- ・公立保育園で働いたこともあるし、子どもを預けたこともあるが、川越は正規職員を多くすべきだと思う。 会計年度職員がいることで、仕事のしづらさがあり、保育の質が悪くなっている。なので公立保育園には 預けたくなくなる。
- ・私立保育園は園により様々な特色があることは魅力の一つである。現在、子どもが在園しているのも私立園で非常に環境がよく満足している。一方で私立園は極端な方針の園も存在してしまう。そういった園は合わないと感じる多数派に敬遠され、定員に満たない傾向がみられる。公立園は保育方針も一定で職員も異動があり、保育経験に偏りがなく安定している園が多い。昭和のベビーブームに建てられた立地は、今では確保できないような場所にあるところも多く恵まれている。児童数だけにとらわれて、簡単に公立園の統廃合をすすめるのは得策ではない。近年増えつつある発達障害児も、公立保育園だからこそ受け入れることができる環境にある。人気の高い公立保育園はほぼ残しつつ、私立園で利用者のニーズからかけ離れているところを認可から外すなりした方が保育の質は上がると考えられる。
- ・園庭が広く、施設が綺麗な公立保育園があれば通わせたいと思う
- ・子どもが3人が保育所(市外含む)へお世話になりましたが、私立保育所を希望しました。理由としては (上の子ども2人について)、保育時間、他には保育内容の充実、立地条件、建物やお部屋の環境設備等 です。
- ・やはり、私立と比べると公的機関では出来ないことなどもあるのだろうな、という印象です。充実している私立保育所のように公立保育所を充実させるのは難しいのではないのかな、と思います。
- ・去年まで公立保育所に通っていましたが、連絡帳もなくコロナの影響もあったためか、先生と全くコミュニケーションがとれず、子どももまだおしゃべりがうまく出来なかったため自分の子どもが保育園で何をしているのかとても不安でした。先生方も少ない人数で大変だと思いますが、もう少し保護者とコミュニケーションをとった方が安心して子どもをあずけられると思います。
- ・誰もが通える保育所であることも大事だけれど、それ以前に保育所で働く保育士さんがこれ以上大変にならないような支援なども必要だと思う。
- ・認可保育園にはない荒馬や観劇会などあり、子どもたちが楽しそうだった。今、下の子は3歳児で認可保

育園だが、そういったイベントに参加できず、そこが残念。また、公立の先生は研修もきっと充実されていると思うので保育の質などに安心感がある。

- ・公立保育園を見学した際の職員(園長)の対応が良くなく、安心して預けられないと感じたことがありました。偉そうな態度で、第一子で初めて保育園に預けようと不安であったのに、ますます不安になり、現在の私立保育園を利用することに決めました。今後、地域の子育て支援拠点となっていくことが重要と考えますが、保育士さんの質の向上、確保等努めて頂きたいと思います。
- ・公立=公平性が損なわれないことが肝だと思います。
- ・近くの公立保育園は昔からあり、子どもたちも元気そうにあそんでいます。建物の老朽化が心配されますが、なくさないでほしいです。保育士さんの入れ替わりがどこもたくさんあると思います。働く環境に負担をかけないようなことを保護者としても望んでいて、それが子ども達のためだと思います。よろしくお願いします。
- ・公立保育園の入園の対象年齢が8ヶ月からで他の私立保育園よりも遅いので、入園させたくても、対象年齢外になってしまうため、入園したくても出来ない。土曜日保育も一日ではないので、対象外になってしまう。公立保育園が受け入れをしないで、私立保育園や認可外保育園が受け入れるというのはいかがなものでしょうか?
- ・公立保育園が先頭に立って、月齢の低い子どもや土曜日の受け入れ、遅いの時間までの延長保育をやるべきなのではないかと思います。他の市ではそうあるのにどうして川越は、一昔前のやり方なのか疑問です。
- ・保育料も4月から所得に見合った料金にしてください。収入が減っているのに、厳しいです。
- ・お預かり頂くことで、日中は仕事に全力で取り組めておりとてもありがたいと感じている。子どもにとっても、家庭だけでは得られない経験を積み重ねられるありがたい場だと思う。
- ・保育される側(保護者、子どもとも)もして頂く側も、いろいろな考えや性質があり、それらの折り合いを付けることはとても難しいだろうと思っている。いろいろなケースにできるだけ柔軟に対応頂けるような、ただしどこかの負担が過剰に大きくなりすぎないような制度等を検討頂ければありがたいと思う。
- ・先生方や保育に携わる人々の賃金の底上げ
- ・安心して預けられて親の立場も考えて対応して欲しい。兄弟は同じ保育園へ入園できる方向で考えて欲しい。
- ・公立保育所だけではないが、川越市の(特に周辺地区しかわからないが)保育の質は高くはないと感じるので、この先の保育所運営に、保育の質の向上を図る中心的な保育所と言う役割は必須だと思う。 また、入園前の保護者に対しての子育て支援の役割を期待する。
- ・保育士の待遇改善についても議論してみてはいかがでしょうか?

# ≪保育の量や提供体制について≫

- ・老朽化した施設を改装、建て替えをするのは必要だと思うが、直した後にすぐ廃園とかにならないように しっかり計画を立てて欲しい。
- ・子ども達の安全は第一だが色々な経験をさせて欲しい。
- ・地域によって通える保育園の格差が無いようにするべき。
- ・第2子は保育園に入れず、認可外に入園するも翌年から認可になり、第1子と同じ保育園を希望すれば、 通っていた認可外すら継続入園が保証されないとのことで、大変保活に苦しまされました。市の保育事業 には裏切られたという気持ちが大きく何も期待していません。結局、幼稚園に転園しました
- ・第1子は公立保育園でしたが、先生の質はよいのかもしれませんが、保護者の負担は大きかったです。小さい子どもを見ながら、シーツを変えたり…公立保育園より法人の方が働く保護者の支援という意味ではサービスがよいので、今のサービスレベルの公立保育園は不要だと思います。その分、法人や幼稚園の預かり保育に目を向けて欲しいです。待機児童解消のための保育園の乱立で幼稚園の経営が苦しくなっているのではないですか。
- ・保育園に預けたいけど空きが少なく直ぐに入らない為、仕事をしていても幼稚園を利用している人が周りに沢山居るのでそういう人の話を聞くと数が減る事には賛成し難い。
- ・子どもが減る事で私立保育園が統廃合をする可能性も考えられる。需要と供給のバランスが崩れない様に、 保育園としても再活用できる様な柔軟な計画をお願いします。
- ・また、今でも保育園に入れなかったとの声も聞く。本当に待機児童が解消しつつあるのか?様々な方向から検証をして欲しい。
- ・今後も一定数の定員確保の為統廃合については慎重な判断を望みます。公立保育所の向上により私立保育所にも波及効果があると考えます。さらなる高みを目指して頂けますと幸甚です。
- ・定員数を保つことも大事なのは、わかります。施設の老朽化で建て直す資金も難しいのかもしれません…。 ・ただ、贅沢かもしれませんが、小規模でもよいので、地域の保育所で少人数で預けてられ、また、農家さんの畑や田んぼ、お年寄り、地域交流も行えるような、交流、流れのある場であると、子どもたちにもとっても良いのでは…と感じています。

- ・保育園の支援センターには助けられましたが空いている日がとても限られています。日曜祝日もなにかイベントをやって貰えれば助かるかな。
- ・日曜祝日の園庭開放とか。コロナ禍で行くところが無いけど、近所の公園はお年寄りのグループのスポーツや大きいお兄さんお姉さんが遊んでいて乳幼児が安心して歩き回るのが心配なの気があるので、園庭を散歩するだけでも開放してもらえたら嬉しい。コロナ禍だから難しいかな、、、。
- ・また、保健センターの業務を割り当てる事はできませんか?土地勘なし、車免許無しで転勤で引っ越して きて、検診の保健センターの案内が来たときは途方に暮れました。
- ・待機児童問題が改善しているとは実感しておりません。まずは待機児童問題の解決をしてから進めるべきではないでしょうか。生後8ヶ月から預けられるというのは非常にハードルが高く、月齢に達しても一時保育を思うように利用できず、ファミリーサポートも非協力的で「あてにしないでください」と言われる状況です。これでは仕事に復帰したくてもできません。働く女性(男性も)をサポートし経済の活性化を図る方が大事なのではないでしょうか。保育の質も大事ですが、まず、預けられるかどうかが1番大事です。通園に現実的な距離と通勤に間に合う開園時間で預けられるという事が必須です。統廃合により、数値では園児数は収まるかもしれませんが、現実的に仕事が困難になる人が増えることは予想できます。財政のために今後を考えて効率的な統廃合を考える前に、そういった保護者の切実な現状を解決していただきたいと思います。
- ・南古谷地区あたりには公立保育所が少ないと思うので、地域に偏りなく保育所があるといいと思います。
- ・定員の確保が出来ても、4月入園以外では入れず仕方なく低月齢で預けている場合や、通うには不便な場所でも無理して預けている場合もあります。入園したい時に入園できるような場所になると良いと思います。
- 建て替え金額が高いのにびっくりしました。
- ・定員のことを考えて0歳から保育園に入れました。本当は1歳からが良かったなと思います。産月も考えて出産しました。妊娠した時や会社の復帰時期にあわせて、入りたい時から希望する保育園に入れるようになったらいいなと思っています。
- ・周囲には保育園に入園できず幼稚園を選択している方もたくさんいます。引っ越しを考えていますが保育園に入れなくなるのが心配で先延ばしにしています。引っ越しをしても引越し先で保育園にはいれるような環境になって欲しいというのが希望です
- ・1 歳児クラスへの入園と同タイミングで県外から転入して来たが、市内の保育所事情の悪さに驚いた。公立保育所の充実から市の保育に対する考えが見られることもあり、現在の状況は非常に残念に思う。直接の恩恵を受けることは期待できないとしても、住み続ける上で今後の充実を望む。
- ・保育園へのアクセスが難しい地域の親子でも困難なく通園できる立地をしっかりカバーしてほしいです。

#### ≪その他≫

# ご意見(一部抜粋・要約)

- ・共働き世帯が増える中、女性が出産で、キャリアを諦めずに出産し当たり前に復帰するために、安心して子どもを保育(預けられる)場所が必要。
- ・公立保育園含め、子育て世帯のニーズに合わせた多様な(時間、内容、質)保育所が必要。同時に、今後も 少子化が改善されず、減少することは間違いないが、そこを歯止めをかける仕組み、環境整備が急務であ り減少ありきの対策ばかりでは、益々少子化は拍車の一途。安心して第2子、第3子を産み、育てられる 支援や環境を整えていくことが最重要。
- ・長期的にみて、市や国の財源を担っていく子どもを増やすことが、公立保育所の維持や改修統合よりも重要ではないかと考える。
- ・ひとり親で時間に余裕のない家庭などに、子どもの夕飯提供(別途給食費)
- ・後半の質問は回答する上での視座/視点をどこに持つべきか分かりませんでした。現状の保育園利用環境には満足しているので、私自身の視座/視点においては特に変化は望んでいません。 川越市全体で見た場合には老朽化による対策を何かしら打つ必要があるかとは思いますので、在園している方への負担が少なく、将来的にも有用な方法で施策が実施されることを期待いたします。

32

#### ③認定こども園保護者の意見

≪公立保育所に求める役割について≫

#### ご意見 (一部抜粋・要約)

- ・1 の地域の保育所としての役割はもういろんな園でやっていて満たされている。本当に必要なのはリフレッシュや急な用事でどうしても子どもを預かってもらいたいというママが当日電話してすぐ預かってもらえる場所が必要。
- ・低年齢の幼稚園に通っていない子をもつママは、自分が具合が悪くても病院に行けない状態にある。もしくはたくさん子どもがいると上の子が具合悪くても下の子がいて大変だと病院に連れて行けない状態。多胎児だと尚更、病院に行けない。事前に予約して預ける用事ばかりではない。本当に困っているのは急な状態に預かってもらえる先がないこと。ファミリーサポートも相手の都合が空いてないと預けられない。困っている時に助けてもらえるところがどこにもないのが今の育児の現状。核家族で実家も遠い人はたくさんいる。本当に急な預け先がない。
- ・子育て広場のような家庭保育中の人へのケアが出来る場
- ・保育所の役割も大切だが、川越市は考え方が古くさい。また、時代遅れが感じられる。もう少し、他の市 を見習って欲しい。
- ・これからも気軽に保育、保育園のことを相談できる情報をもっている場所になって欲しいです。
- ・親が働きやすい環境を共有し、よりよい育児と保育を一緒に作っていく。預ける時期にならない子ども、保育園に仕事をしてなくて預ける必要のない子どもたちへの遊び場としてのふれあい広場のような時間を設けることで地域のサポートにもなるし、預けられずにいる人たちの心のサポート、息抜きの場にはなるのではないか。
- ・一時預かりとは言わないがなにかしらそういう企画を定期的に公立保育園が行うことで保育園の環境、保育園の安心、子どもへの成長の実態を知ることができる。専業主婦の方など、保育園に入れたいけど仕事はできない、と思っていた人もこれなら働いて仕事をできるかなと思う人も出てくるのでは?子どもを育てる環境が充実する、子どもを育てる環境は様々と知ることで子どもを産んでも大丈夫だ!と思う人が増える、少子化対策、虐待の予防、早期発見につながり、よりよい保育へと繋がっていくのではないのかなと思いました。

#### ≪保育の質・保育環境について≫

#### ご意見(一部抜粋・要約)

・保育の質につながるのですが、子どもたちがいろいろな体験をすることができる場であったり、川越市ゆかりの方などと関わる機会であったりすることがあれば良いと思います。子どもたちが、保育所、小学校、中学校と成長していく中で、住んでいる川越が大好きでこれからもずっと住んでいきたいと思えるよう育んで行けたらと思っています。

#### ≪保育の量や提供体制について≫

# ご意見(一部抜粋・要約)

- ・みんなが、入所第一希望の保育所に入れるようになるといい。
- ・知人から入所できるようにあえて第一希望とは別の園に申し込んだり、不便を我慢して兄弟姉妹別々の園に預けたりといった話を聞くことがあります。待機児童数が減ったこと=全ての人が希望の園に入所できるようになったとは限らないので実状を見ながら今後の方針や対策を決めていってほしいです。

#### ≪その他≫

- ・公立保育園に上の子2人が通園していた。10年前は土曜保育の終日行っている園が、この保育園だけだったので、選択肢がなかった。公立保育園に8年通っていたので、どこの園もそういうものだと思ってかよっていた。
- ・上の子が小学校に入学し、学区外のため、土曜日の学童保育と保育園の送迎が間に合わなくなったため、ファミリーサポートを利用していた。近所に認定こども園が開園したため、環境は変えたくなかったが3人目は1歳のみ第2保育園に通い、近さ1番で他は考えずに認定こども園に転園した。
- ・2か所通ったからこそ気がついたこと。公立保育園は年少からの体操着やかばん、園服の購入がなかった ためお金はかかっていなかったと思う。今の園は、上記の準備物品で万単位の集金があって、収入の厳し いお宅は驚くと思う。また、公立保育園は水遊び、遠くの公園まで散歩、泥遊びなど、自然いっぱいの遊 びで、小さい頃しかできない経験をたくさんさせてもらった。
- ・今の園もそのような遊びがないわけではないが、決められたカリキュラムの隙間でやっているので、カリ キュラムがあれば、外は晴れていても園内活動となるイメージがある。

- ・近所の公立保育園が改修されて保育時間が増えたら3人目をお願いしようと思っていた。今も通っている お子さんがいるのに改修せずに使用を続けていることは問題だと思う。
- ・2人目の子が言葉の問題で、年長のときに療育を受けることになった。たまたま、公立保育園の園長先生 と副園長先生が気がついてもらえて、紹介で早めに療育を受けさせてもらえたので、小学校は普通学級で 間に合った。子ども園は、療育の必要のあるお子さんは基本的には受けないようだったので、上の子はた またま運がよかったと思う。そのような強みがあるのは公立保育園ならではだと思う。

保育士さんが産休育休を取りながら、長く続けられるのは公立保育園の方が強いと思う。

- ・以前品川区におり、50年の校舎を建て替えるため旧中学校を改装したところで3-5歳までの保育を経験しました。子ども達も先生も工夫しながら運営されていて、校庭も広くなるし案外良いなと思いました。ただ、園が遠くなるからと転園した方もいてその方は苦労されたかもしれません。
- ・新しい園では生活しませんでしたが、参加した開放日では設備や配慮、インテリアが全然違って安全な環境になったと感じました。

#### ④地域型保育事業所保護者の意見

≪公立保育所に求める役割について≫

#### ご意見(一部抜粋・要約)

- ・保育内容や、園により持ち物などのあまりにも決まりや縛りの偏りもあり、柔軟な判断をしてもらえない ことなどに不満はあります。選んだ保育園によって不公平がないようなるべくなら、全てのルールを明確 に公平一律にしてほしいです。
- ・子どもの安心安全第一で過ごせるようにしてほしい。兄弟姉妹がいる子の保育園入園の優先度が高すぎるので近くに頼れる祖父母や親族がいる子より、1 人目の近くに頼る人がいない人ももっと預けられるようにしてほしい。コロナ禍で自粛生活が進みより孤独な育児だったのでより強く感じた。また駅付近に小規模園でない保育園を増やしてほしい。現実的に通勤との両立は駅近辺でないと厳しい。もしくは小規模園も5歳まで通えるようにしてほしい。また、病児保育の受け入れ数を増やしてほしい。1日の受け入れ数が少なすぎます。子育て世代に優しい働く世代が仕事と両立しやすい体制だとありがたいです。よろしくお願い申し上げます。
- ・今は保育所=働いている人のためという雰囲気が強い。地域のという意識は正直ないので今後はそうなっていくと良いと思う。
- ・保育の質の向上を図る中心的な役割は果たして欲しいとは考えますが、出生数が少なくなっているから、保育所を統廃合するというのは、出生率を下げる要因になってしまいます。本当は保育園に行きたいが、いま仕事をしていない状況だと、保育園の定員が足りなくて入れなくて諦めている、といった潜在的な待機児童はまだいます。安心して預けられて、仕事もできる環境が整えば、もう1人育てたいな、と思う人は増えると思います。子どもが少なくなっているから、保育所を減らすというのは少子化を助長する要因になります。もっと子育てしやすい環境を整えるよう、保育所の拡充をお願いいたします。
- ・安定した保育方針、ベテランの先生など、私立保育園とは異なる役割やいいところがあると思います。公 立保育園同士の情報共有により、より質の高い保育をしていって頂けるとありがたいです。

#### ≪保育の質・保育環境について≫

- これからも質の高い保育に努めていただけたら幸いです。
- ・保育施設の数に地域差が出ないように留意してほしい。また、私立保育園が増えている中においても、保育の質が園によってバラついたり、時を経るとともに低下したりしないように、公立保育園が中心となり引っ張っていってほしい。

#### ≪保育の量や提供体制について≫

- ・待機児童が減少したとされていますが、希望の園に入ることはできていません。
- ・5歳まで通える保育園を希望していましたが定員が少なく、2歳児までの小規模保育所にしか入れませんでした。3歳での転園は、子ども、保護者ともに環境の変化や手続き等負担になります。3歳での再度の慣らし保育についても仕事を休まないといけない等影響が大きく出ます。
- ・この状況で更に公立保育園を減らすとなると公立保育園へ入れる確率は更に下がるかと思います。
- ・小規模保育所が増え市全体の待機児童が減っているのは分かりますが、小規模保育所に頼りすぎずに公立 保育園の定員を増やしてほしいです。
- ・表面だけ見れば待機児童は減っていると思いますが、1歳児の保活ではフルタイムの点数を持っていても入れないのが現状です。幸い、小規模保育には入園させてもらいましたが、小規模保育園の入園が多いと3歳児で点数が上がってもまた保活争いがあってどこの保育園にも入園出来ないのではないかと不安です。公立保育園は建物も老朽化しているので建て直しをして5年制の保育園は減らさないで欲しいです。
- ・私の場合は、息子の保育所は二次募集でやっと決まった状況でした。仕事に戻れるのかとても不安な時期がありました。そのため、今回のような保育所の統廃合をする等のお話は、私の感覚とはずいぶんと離れた問いで、正直、何をおっしゃっているのか。という気持ちになりました。
- ・通いたい保育園に通えるように枠を増やして欲しい。
- ・地区により保育所の数がバラつきがあるように感じます。特に在住地福原地区は公立の保育園がありません。私立も1園のみです。場所や人員の確保など大変なのは分かりますが、どうにかして欲しいところです。
- ・今後、子どもの人数が減っていくにつれて施設を統合するのは仕方ないと思う。ただ、今の現状では育休をフルで取りたいと思っても、1歳児枠以降の人数募集が少ないため、育休を早めに切り上げて0歳児枠に入れている人が多いと思う。せっかく育休制度が見直されてきているのに、入りたい年に入れなくては選択の余地がない。
- ・保育園入所前に、つどいの広場を利用させていただいていました。コロナ禍ということもあり、子どもを連れて外出する機会が殆どなかったので、安心して子どもを連れて定期的に遊びに行ける場所があることは子どもだけでなく、親としても息抜きや楽しみになっていました。つどいの広場は、保育園に入所した今は利用することはないですが、今後も継続してほしいと思います。現在は小規模保育園に入所しています。公立保育園に入所できれば途中で園を変わらなくてすみますが、公立保育園は倍率が高いことを見込んで小規模保育園を希望しました。公立保育園に入所できれば、小規模保育園を希望しませんでした。今後、児童数が公立保育園の定員よりも減少すると見込んでいますが、公立保育園を希望する人は減少しないと考えます。

#### 2 保育従事者の意見

①公立保育所担任の意見

≪公立保育所に求める役割について≫

- ・「園庭があるのに公園に来ないでよ」 私が民間保育園で勤務していた時にふと抱いた本音である。今、公立保育所に勤務して、働きやすさに驚き、率直に思う。公立は恵まれている。ソフト・ハード面の設備の充実、職員の質と数、研修内容、どれをとっても恵まれている。理由は単純明快で、予算があるからである。 民間保育園が急増し、待機児童は解消されつつあると世間は評価しているが、その実態はどうだろう。私は財政に詳しくないが、補助金頼みの経営が多く、保育より経費削減を重視し、しわ寄せは子ども達や保育士にきている園も少なくないと聞く。人気が集中する駅近くの民間保育所には、園庭がないところが殆どである。天気に一喜一憂しながら毎日保育していれば、園庭がある園を妬むことだってある。
- ・若輩者の私だが、今後の公立保育所に求められる役割の1つは、民間保育所との連携ではないかと考える。例えば、園庭開放。民間園と公立保育所との格差を是正していくための具体案である。また、その園同士、職員同士の交流を通して、子ども達をとりまく保育、その地域全体の保育の質が向上していくことで、川越の公立園の存在意義が見えてくるのではないだろうか。
- ある程度、身分が保証されているから研修や長い眼でみる保育観を保育士の中に育てることができるのではないかと思う。
- ・時代の変化についていくには、公立保育園の役割は、さらに新しい価値観を受け入れ、保護者と子どもたちを支えるために必要なものと思う。
- ・ただ、川越の公立保育園の保育が今、ただ、安全、安心に留まっていて、市の枠が、何かと足枷になって いるのも現状としてはある。
- ・子どものための保育を保障できる予算と人の育成をキチンとしなければ、存在意義がなくなる。それには、 正規職員の割合を増やすことが大事かと思う。ただ、人数がいればいいということだとクラス運営や保育 の質、保護者への関わり方は、バラバラになっている。
- ・コロナの時期にこの事をアンケートし、結果を出そうとするのも、通常保育が行えない中で、考えていく のは、わからない人や伝わらないことが保護者にも保育士にもそれぞれあって、正しく評価されないので はないかと思う。
- ・これまでの公立保育園としての活動をふまえて、公立保育園でしか出来ないような、地域と連携し、安定 した保育を維持していくことが必要だと思います。
- ・少子化といいますが、待機児童や、希望する保育園に入れなかったり、家庭の事情で保育を必要とする子が増えていると感じています。
- ・数字だけで判断せず、現場の様子を見て、意見を聞いて、考えていってほしいと切実に思います。
- ・地域の保育所というのが、個人的にはとても大切だと思う。
- ・少子化の時代、他の子とかかわることが少なく、保育園に通ってない子どもでも、保育園に遊びに来て、 同じくらいの年齢の子どもとかかわったり、園庭で遊んだり、大きい子がどんなことをしてるのか見たり できたら楽しいと思う。
- ・また子育てしてる保護者の話を聞いたり、アドバイスしたり、子どもも保護者も孤立しないようにし、つながりを大切に保育していきたい。その中で、障害など、保護者が悩んでいたら、公立の保育園が悩みを聞いたり、専門の機関につなげていけたら、地域の保護者全体が安心して、子育てできると思う。
- ・子育ては大変だけど、見守ってくれる人がいるし、助けてくれる人がいるし、一人ではないんだ、
- ・子どもはかわいいし、子育て楽しいなと思ってもらえるよう、私も保育していきたい。
- ・公立保育園で働いて思う事は、現在の状況で子どもの安心安全が確保されているのか。という点です。建物の老築化、修理を行うのにお金がかかる。担任の数が足りない。(頭数は揃えて下さいます。)募集をしても人がいない。朝の時間も、日中も、夕方、夜の時間。保護者の方が必要とする時間帯でどれもが足りておらず、職員が穴を埋めている状態です。お金も、人手もかけられない、この状態は、34年前の私立幼稚園で経験しました。現在は、賃金などもその頃に比べてだいぶ改善されました。そして、ここは、川越市の公立保育園で、同じ様な事が起こっていることに衝撃を感じます。上記に挙げられた3つの役割は、最も必要な事として1つを選びましたが、私にとっては3つ共、必要不可欠に思います。川越市が抱える財政問題は、どの部署にとっても難題でありましょう。でも、保育園は無機質な物や場所ではありません。設置を考える方がご自身のお子さんや、お孫さんが過ごす場所としてご一考頂きたいです。公立保育園が民間の真似をするような事はしないで頂きたいです。民間のモデルであり続ける保育園になるよう、職員としても努力したいと思います。
- ・公立保育園の役割は1から3までとても大切で重要なことと思います。
- ・しかし公立保育園が民営化になるのは反対です。長年に渡り築いてきた保育の歴史を大切にして、保育の 質を高めていける保育園を望みます。保護者が安心して預けられる保育園であり続けますように。
- ・子どもたちが安心して過ごせる保育所にしていきたい。

・上記の内容ももちろん大切なことだと思いますが、一番は地域の方が安心して、この保育園に預けたいと思ってもらうことだと思います。どんな保育をしているか、川越市がどんなことを大切に保育しているかを理解して公立を選んでくれている方ももちろんいると思うので、今までの保育ができなくなってしまうのは残念な気がします。私自身川越の保育園に預かって頂いているので、今まで保育園で経験できたことができなくなってしまうことは悲しいです。そうなることは避けていただきたいです。

#### ≪保育の質・保育環境について≫

# ご意見 (一部抜粋・要約)

- アレルギー児に対して担任が1対1で付けるような人員があると安心できる
- ・O歳児は3名以上入園の枠をとり、担任が1人になることがない方がいいと思う
- 1 歳児は個人ノートに加えカリキュラム、児童表もあるがほぼそこに割く時間はなく休憩が取れないので 改善してほしい
- ・看護師がいるとすぐに助言をもらえるので助かる
- ・0.1歳の部屋の前に小園庭があると嬉しい
- ・今年度、0歳児が1人担任、1歳児が2人担任で川越市立の園が増えたことについて。クラス人数はその分少ないですが、乳幼児期の子どもたちをこの人数で見るのは危険であり、限界を感じています。
- ・1歳児は担任1人が雑用で部屋から出た時、もう1人の担任が子ども全員を見ることになります。
- ・噛みつき、ひっかきも出てきたので1人の時間はとても怖いです。
- ・2 人担任だと片付けなどが終わらないとクラスとして動けないので、活動範囲が狭まってしまっています。
- ・安心安全な保育をするためには、1歳は3人担任、0歳は2人担任が適していると思います。ご検討下さい。
- ・時代や環境も変わって来て子どもや保護者も多様化して来ているのが現状です。保育園にもカウンセラーを置いて欲しいです。
- ・子ども達の持って生まれた個性、家庭環境、保護者の育児への関心度などさまざまな背景があると思うが、担任の人数に対する定員が、表向きの数ではかなりの負担が増えている実情があります。保育にはさまざまな雑務が伴い、いかに工夫をしても子ども8人に対して2人の保育士では時間内に仕事を終わらせることや、子どもへの安全対策が十分出来なくなってしまう可能性も出てきます。保育をしている側の負担の度合いをもう少し考えて欲しい。
- ・公立で働く保育士たちの労働条件や権利などが良くなることで、公立以外のところで働く人たちの労働条件改善に繋がると思います。

#### ≪保育の量や提供体制について≫

#### ご意見 (一部抜粋・要約)

・老朽化などはあるが、通園している子どもや保護者にとって公立保育所の一園一園が大切な居場所である。 統廃合することで、大切な居場所がなくなったり環境が変わることはとても大きな負担だと感じる。

# ≪その他≫

- ・このアンケートもなぜ1・3歳のみなのか教えて欲しいです。これからの公立保育所のあり方で3つ掲げていますが、それはこれまでのような保育をできる事が大前提としてある中でと捉えて良いのでしょうか?どろんこやリズムなど(これに限りませんが、発達の過程でも大切な活動)は日々の保育の中で大切にしていきたいと思ってます。
- 保育園に通っている子ども達の成長を温かく見守り、そこに寄り添いながら保育できる環境で働き続けたいです。
- ・子どもたちの環境を守るための予算を減らさないでほしい。

#### ②民間保育所担任の意見

≪公立保育所に求める役割について≫

#### ご意見(一部抜粋・要約)

- ・加配が必要なお子さんの保育。そのまま小学校へスムーズに、繋げて欲しいです
- ・公務員試験などを通してより専門性の高い保育園と接することができる、また時々職員が入れ替わる(転勤) ことで保育の見直しがされやすい(いい意味で)ことが私立保育園との大きな違いかと考えます。
- ・公立保育園と私立保育園の違いを明確にしてほしい。保育の内容など違いがありすぎて 保育士としても考えてしまうところがあります。同じ子どもたちを保育する中で、共通して同じ方向を向いて保育していく事が必要なのではと感じます。
- ・公立保育所が無くても認可保育所が増えて来て定員割れしている保育所もあるのでこれからの先を考える と公立保育所の必要は無いと感じています。建て替えしないで古くなった建物は壊し、公園などにしたら 良いのではないでしょうか?税金は大切に使って欲しいです。
- ・地域の子どもの預け先に本当に困っている人たちが優先して入れると良いと思います。
- ・年々気になる子どもが増えています。今年度より巡回もなくなり(支援巡回)公立は保育士が多く公共的 なつながりもあるので、気になる子を保育していただきたい。
- ・配慮が必要なお子様の受け入れに重点を置いたり、病児保育など一時預かりが出来る場であると良いと思う。
- ・廃合または、民間に委託する事で、公立の保育の質が上がると思う。保育のニーズが合っておらず、古いままになっているように感じます。
- ・配慮の必要な家庭、子どもの受け入れを確保していただきたい。
- ・配慮の必要の子の受け入れを積極的にして頂きたい。
- ・発達に配慮を要するお子さんの保育を担ってほしい。
- ・保育の場での安心安全の提供や働いている側の働きやすい環境作り、保育士の数が多く手厚く保育できる ことが大切かなと考えています

#### ≪保育の質・保育環境について≫

- ・今年度に入ってから散歩先のある神社で公立保育所の方とお会いする機会がありました(おそらく3歳から5歳)。帰る際、先頭で歩く先生が子どもの人数確認をせずに出発していました。後ろから着いていく 先生がとても大変そうで、一人置いていかれそうになっていました。見ていてハラハラしました。
- ・感じ方の違いがあるかもしれませんが、公立保育所の先生方はお会いして、こちらが挨拶をしても返してくれないことが多いように思います。人として挨拶は大事じゃないでしょうか?子どもにも「挨拶はしっかりしなさい。」と伝えていませんか?
- ・保育所の数も増え、保護者が保育園を選ぶ時代になってきたように感じます。その中で定員に達しない園も増えてきています。園の特色を出していくとともに、保護者対応、日頃の態度、質の高い保育は必要なのではないかと思います。
- ・老朽化した施設の整備には賛成ですが、統廃合を行い施設数を減らすよりも、1クラスの定員減を行い少人数のきめ細かい保育の実現を目指して欲しいと思います。
- ・利用する側の保護者的観点からすると、保育園が公立か私立かはあまり気にしてないと思う。
- ・保育の質や保育観は保護者が見学したり兄弟児の利用で保育への理解はある程度していると思う。私立には出来ない、公立の良さを伸ばしてください。保護者が公立を選ぶかどうかは少子化に関わらず、保育の内容ではないでしょうか。あるいは立地ですかね。

#### ③認定こども園担任の意見

≪公立保育所に求める役割について≫

# ご意見(一部抜粋・要約)

- ・私立認可保育園・無認可保育園の保育士の研修の場になればと思います。基本的なことは、どこでも安定 して保育できるのが理想です
- ・保護者への指導などもあったら良いかと思います。

#### ④地域型保育事業所担任の意見

≪公立保育所に求める役割について≫

# ご意見 (一部抜粋・要約)

- ・私立保育園との関わりがないので公立保育園での研修に参加したり、クラスごとの環境を見せてもらいたい。
- ・わらべうた等昔ながらの保育を教えてくれる機会を作ってほしい
- ・同年代の子どもが集い、お友達作りができる場所として、気軽に親子でも通える場所になってほしい。
- ・気軽に子育ての話を聞いてくれる場所、相談が出来る場所が、自分の子育て中に見つけられず、辛かった 思いがあるので。

#### ≪保育の質・保育環境について≫

#### ご意見(一部抜粋・要約)

- ・とにかく老朽化しているので、綺麗な環境で保育してあげたい。
- ・子どもの人数に対して保育士の人数が少ないので、個々の子どもに寄り添って保育していければと思う。
- ・1人1人違うので、発達が心配な子や知的な子にも目が向けられるようにしてほしい。
- ・公立保育所の役割とありますが、民間でも同じような気持ちで保育を進めています。民間は公立保育園よりも保育士の人数はギリギリですし、園庭が狭い、玩具が少ないなど、人件費、保育環境など様々な問題の中、運営している状況です。保育士の給料にしても、公立と民間では大きな差がありますよね。
- ・公立保育園に求めることは特にありませんが、民間との差を埋めて頂きたいです。公立保育園と同じ条件、同じ働き方ができたら、どれだけ保育の資質が向上されるかと思ってしまいます。
- ・その為には、公立が統廃合してその分のお金を民間の保育園に補助金を多く出すなどの対策を願いたいです。ご検討の程、よろしくお願いします。
- ・保育士の質の向上。

#### ≪保育の量や提供体制について≫

# ご意見 (一部抜粋・要約)

- ・3歳児以上の定員をふやしてほしい。 小規模
- ・小規模保育事業で0、1、2歳児は見るので、3歳児の枠を広げて頂けると助かります。
- ・配慮の必要な児童の受け皿として、公立園は必要だと思います。
- ・公設民営の形をとる考えはないのでしょうか?

#### ≪保育士について≫

#### ご意見(一部抜粋・要約)

・公の職として常に見られているということを意識して職務にあたって欲しいと思います。これは市民としての意見でもあります。